

(様式：出-1)

令和6年11月14日

泉佐野市議会議長 様

(会 派 名) チーム泉佐野創生

(代表者名) 野口 新一

### 出張調査（視察、研究・研修会参加）届出書

本市の政務に関する調査等の必要があるため、下記のとおり出張調査（視察、研究・研修会参加）いたしますのでお届けします。

#### 記

|             |                                                                                                       |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目 的<br>(内容) | 中華民国における半導体産業の現状、生活・観光における自転車 (YouBike) 活用事例、有事を含めた防災・減災対策の現状、世界的に有名な観光名所の現状、工場跡地活用型地域活性化策の現状を調査すること。 |
| 議員名         | 野口新一・向江英雄・大和屋貴彦                                                                                       |
| 日 程         | 令和6年11月26日（火）～11月29日（金）                                                                               |
| 場 所         | 住 所 台北市・新北市各所<br>場 所 別紙参照                                                                             |
| 経 費         | 旅費については、「政務活動費の交付に関する条例」第4条第3項に基づく。                                                                   |
| そ の 他       |                                                                                                       |

研修会等は内容が分かる書類等（開催通知等）を参考として添付。



(様式：出－２)

令和 7 年 3 月 3 1 日

泉佐野市議会議長 様

(会 派 名) チーム泉佐野創生

(代表者名) 野口 新一

### 出張調査（視察、研究・研修会参加）報告書

下記のとおり出張調査（視察、研究・研修会参加）の結果について、別紙報告書を添付し報告いたします。

#### 記

|             |                                                                                                     |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目 的<br>(内容) | 中華民国における半導体産業の現状、生活・観光における自転車（YouBike）活用事例、有事を含めた防災・減災対策の現状、世界的に有名な観光名所の現状、工場跡地活用型地域活性化策の現状を調査すること。 |
| 議員名         | 野口新一・向江英雄・大和屋貴彦                                                                                     |
| 日 程         | 令和 6 年 1 1 月 2 6 日（火）～ 1 1 月 2 9 日（金）                                                               |
| 場 所         | 住 所 台北市・新北市各所<br>場 所 別紙参照                                                                           |
| 経 費         | 別添旅費計算書のとおり                                                                                         |
| そ の 他       |                                                                                                     |



## 出張調査報告書(別紙)

|   |   |                                                                                                            |
|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 | 時 | 令和6年11月26日(火)5時30分～11月29日(金)22:30                                                                          |
| 行 | 先 | 等<br>中華民国<br>新竹サイエンスパーク・国家科学及技術委員会新竹科学園區管理局<br>台北市役所 交通局・台北市内<br>台北市災害應變中心<br>九份・十份・金瓜石・華山1914文化創意産業園區・立法院 |
| 目 | 的 | 別紙1～4参照                                                                                                    |
| 内 | 容 | 別紙1～4参照                                                                                                    |
| 総 | 括 | 別紙1～4参照                                                                                                    |

\* 枠等が不足する場合は適宜拡大してください。また内容が同様であればこの様式以外の使用も可とする。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙 1

1.行先：中華民国 新竹市 新竹サイエンスパーク・国家科学及技術委員会新竹科学園區管理局

2.日付：令和 6 年 11 月 26 日（火）午後

### 3.目的

世界的に有名となった半導体ファウンドリである台湾積体電路製造（Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, 以下 TSMC）の拠点がある、世界一の半導体クラスターと称される新竹サイエンスパークの実態を調査すること

### 4.概要

#### (1)新竹サイエンスパークについて

新竹サイエンスパークは、台湾北西の新竹県と新竹市の間に位置し、台湾における質の高い、人間性にあふれた研究開発、生産、労働、生活及びレジャーの環境を作り出すことにより優秀な人材を集め、高い技術を取り込む、ハイテク産業発展の基地として、1980 年に整備されました。総開発面積は 1,467ha で、投資を許可された会社数は 620 社以上、その内外国企業が 80 社以上、就業人口が 17 万人以上となっています。その内、修士学歴以上の従業員が 41%を占めているそうです。

新竹サイエンスパークは新竹、龍潭、竹南、銅鑼、新竹バイオ及び宜蘭の 6 基地、半導体・集積回路以外に、パソコン・周辺機器、通信、オプトエレクトロニクス、精密機械及びバイオの 6 大産業に分けられます。半導体・集積回路産業の売上は毎年の総計の 7 割を占め、パーク内第 1 位の産業となり、次は 2 割を占めるオプトエレクトロニクス産業、3 番目は精密機械、そしてパソコン・周辺機器、通信及びバイオ産業となっています。令和 5 年度の売上額は、約 6 兆円（1 兆 4,200 億円）、直近 3 年間の平均売上は 4 兆円以上となっています。

さらに、台湾の産業をアップデートする目的で、中部と南部にサイエンスパークが拡大しており、新竹、中部、南部のサイエンスパーク全体では、敷地面積が 5,101ha で企業数が 1,137 社、就業人口が 320,998 人、令和 5 年度の総売上額が約 16 兆円（3 兆 9,439 億円）となっており、台湾の GDP の 15%を占めるに至っています。総売上額の 0.1%が国家科学及技術委員会新竹科学園區管理局（以下、管理局）の財源の一つとして充当されているそうです。

## (2)研究開発環境について

パーク内には、財団法人シンクロントロン放射光研究センター、国家実験研究院 ナノデバイスラボラトリー、宇宙開発室、高速ネットワークと計算センター、チップデザインセンター、精密機械科技センターなどの国家レベルの研究機関が複数設けられています。また、パーク周辺には、世界的な研究開発機構である工業技術研究院(ITRI)、理系で著名な国立清華大学、国立交通大学などの学術研究機関が豊かな人材資源供給、就職訓練及び研究などの協力関係が実現しています。それらの研究員が約1万人、学生が約6万人、博士が約9千人にいます。サイエンスパークの整備前にこれらの国立大学が立地していたことが、大きな成長要因と考えられており、こうした産官学研のサイエンスパークビジネスモデルが台湾経済の持続可能な発展を促進していると考えられています。

企業の生産環境については、下水処理場が整備されており、事前に国が用意した工場を賃貸し、自ら工場を作る必要はありませんので、すぐにでも営業がスタートできるシステムが構築されています。土地を購入することは認めておられず、賃貸して工場を建設することができますが、台湾産業の発展に寄与するかどうかが大前提となるそうです。台湾の法人税は20%となっており、日本、アメリカ、中国と比べて低く、また、新竹サイエンスパークは、保税地域からメーカーが輸入した設備、原材料などは輸入税及び貨物税が免税されることになっています。さらに、メーカーが毎年投入した研究開発総額の15%が法人税の30%以内で免税される優遇措置もあります。

## (3)生活環境について

従業員の生活環境については、3割が緑化された自然豊かな景観と環境の中に、社員寮、実験中学校、診療所、運動施設、レジャー施設、公園等が整備され、パーク内を巡回するシャトルバスが運行されています。従業員の家族の最大の関心事として、子育て・教育環境の充実化策として、実験中学校が設置されています。台湾初のこの実験中学校は、バイリンガルでの授業が行われる上に、世界から帰国、集結してきた人々の子ども達が通うので、国内屈指のハイレベル校へと成長しているそうです。

その結果、国外で働く台湾人にも帰国して就業するのに十分な環境が整うばかりか、国内での入学希望者はサイエンスパークでの就業を選択した上で入学受験が必要となるので、従業員の家族の子育て・教育環境の確保とともに、サイエンスパーク内で就業する人口増にも繋がり、国内における少子高齢化とは真逆に、最年少化する現象が生じていることは特筆に値します。

## (4)産学連携・産業育成によるイノベーション創出について

パーク内メーカーの新たな技術の開発促進を行う目的で、管理局はサイエンスパークの産学連携の研究開発計画を策定・推進し、キーテクノロジーの開発及び産業クラスターの整備を目標とした産業界に必要な人材育成を促進しています。また、毎年イノベーション商品賞及び研究開発優秀賞のインセンティブ制度により、メーカーが生産すると同時にもっと多くの資源を研究開

発に投入することを奨励しています。

管理局は、パーク産業を永続的に発展させる為、新たな考え方及びサービスを提供する事を核心価値として、青年向けのベンチャー企業が発展する専門の場所としての竹青庭及び関連のワンストップサービスを提供しています。有名企業を退任された社長やマネージャーを起用したベンチャーチームによるスタートアップ支援やマッチングイベントの開催、インキュベート施設への入居支援を行い、パーク内への誘致促進を図っています。また、国立交通大学の国際イノベーションセンターと新竹バイオ産業及び育成センターも設置し、新竹サイエンスパークの産業クラスターを利用したイノベーション創出が、持続的発展に寄与するモデル構築を図っています。

湾国内経済の成長を牽引する国内外のイノベーションベンチャー企業の誘致も続き、台湾の半導体及びオプトエレクトロニクス産業も世界的に重要な役割を果たすようになってきています。例えば、シリコンウエハー代理生産は世界第1位、ICデザイン、TFT・LCD 及び太陽電池産業は第2位、LED 及び OLED 等の製品は第3位の実績を誇っています。

#### (5)将来について

産官学研のサイエンスパークビジネスモデルとして、2030 年を目標に、需要に応じたイノベーションを創出する多様な産業発展をめざし、地域とのつながりを強化した共存共栄に努め、スマート管理の促進による SDGs の実現の3つの目的の達成を目指しているそうです。

IoT、デジタルコンバージェンス、クラウドコンピューティング、ビッグデータ及び第4世代移動通信システムなどの新技術を開発し、台湾のハイテク産業の発展に大きな影響を与えられると確信しているそうです。

サイエンスパークにおける産業クラスターは、更なる積極的イノベーションと周辺の産官学連携の強化で、最新の考え方及びベンチャー企業の誘致を図り、台湾が世界で最も有名で、影響力のあるハイテク産業の拠点の一つになることを期待しているとのことでした。

## 5.所感

当日は国家科学及技術委員会新竹科学園区管理局の投資組の組長 李 氏と投資組 業務推廣科の黄 氏がお出迎えいただき、上記のご説明をいただきました。日本語を話せる黄 氏と私たちのコーディネーターが同時に通訳を行なっていただきながら、画面に映し出されたプレゼン資料を拝見させていただきました。

日本から視察に来られる企業や議員、行政関係者も多くおられるようで、資料はわかりやすく日本語となっていました。事前にいただいた新竹サイエンスパークへの投資を検討する企業に対する問答集等も全て丁寧に日本語で作成されていたのが、とても印象的でした。

さて、コロナ禍の半導体不足で世界的に有名となった台湾創業の半導体ファウンドリの TSMC が、日本国の熊本県菊陽町に Japan Advanced Semiconductor Manufacturing 株式会社 (JASM) として進出したことにより、もたらされた半導体バブルで国内でもその知名度は急上昇している状況もあり、半導体産業が集積する新竹サイエンスパークを視察させていただくことにしました。

当初、日本の一自治体議会の一会派の視察を受け入れてくれるか不明でしたが、快く引き受けてくださり、日本国は重要なパートナーという認識の下、非常にフレンドリーな雰囲気でご説明をいただきました。

世界的な影響力や売上総額に驚かされたことは言うまでもありませんが、このエリアに投資を誘致する為のソフトとハードのインフラ完備、そしてそこで働く従業員の生活環境や福利厚生の実質化を図る国家戦略の姿勢に感銘を受けました。

そして、科学技術を磨き、蓄え、活かす為に、国外に出て行ってしまった台湾人を呼び戻し、国内外から人材を集めて、半導体産業と周辺産業に注力する国家戦略を推進してきたことで、世界的な地位を確立できたと言っても過言ではありません。

特に実験中学校の設置による、人材環流の好循環システムは、以前会派で視察させていただいた群馬県太田市のぐんま国際アカデミーの開校による周辺住宅の価値向上の事例にも通じるものがあると感じましたが、それ以上に就業者増による出生率の向上、延いては経済産業の発展という好循環を創出している点に大いに関心を抱きました。

教育と産業が相互補完関係になるような、経済政策と教育改革を同時進行で進めなければ、アジア各国の成長には遠く及ばないと、改めて痛感した次第です。台湾人の方に、かつては日本の半導体産業も世界を席卷する勢いがあったが、大手家電メーカーが家電製品などの実用品に傾注する流れと、それを国家として放置した結果が今の衰退につながったのではないかと、という厳しいご意見もいただきました。

実際に周辺を自動車で巡回視察させていただくと、TSMC の会社と工場が 30 以上存在し、さらに新工場の建設が進んでいる真っ最中で、とてつもない勢いを実感させていただきました。周辺の無料解放型の展示施設である科学園区探索館で、半導体の歴史と現在の技術についてコーディネーターを通して学ばせていただきましたが、前人未到の 2 ナノ半導体の製造に至った様々な挑戦と試作の経緯については大変感動いたしました。

日本国も、産官学民が一つの国家戦略ビジョンの下、地方と企業の独自性を発揮しながら、それぞれの相互作用でイノベーション創出を持続的に、加速度的に行なっていかなければならない、と改めて、強く思いました。

今回の視察を通して、半世紀前から、知識集約型の国家戦略に基づいて、優秀な人材を集め、育て、じっくりと技術革新を進めてきた台湾の先見性と胆力を見せつけられました。かつてのアジアの先進国としての地位に甘んじてきた日本国が、アジアで、世界で取り残されつつある危機感を、改めて新竹サイエンスパークの実態を目の当たりにして、実感させていただきました。この体験、認識を基に、世界の中の、日本、大阪府、泉佐野市を俯瞰することで、大局観を持った政策提言に結びつけてまいりたいと存じます。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙2

1.行先：中華民国 台北市役所 交通局・台北市内

2.日付：令和6年11月27日（水）午前

### 3.目的

台北市民、学生・留学生、観光客、市外住民が、スマートフォンやICカードによる認証を行うことで市内外に設置された You(U)bike という自転車にいつでもどこでも乗降することができる柔軟で便利な移動サポートサービスの実態を調査すること

### 4.概要

#### (1)台北市公共交通のヴィジョン

台北市 交通局は、「安全、人間中心、環境に優しく、インテリジェント」なヴィジョンを掲げ、ピラミッド型の底辺から位置する電車やバス等の公共交通、民間タクシー、そして個人所有の自転車と公有の自転車、最後に徒歩といったグリーントランスポートの割合を、ガソリンや電気を使用する自動車などのプライベートモダリティに比較して、70%にすることを目標にしています。現状は、61.9%対 38.1%となっています。

#### (2)公共自転車システム YouBike とは

2009 年に実証実験としてスタートし、デザインはすべてユーザーフレンドリーで、市民に満足できるサイクリング体験を提供する、台湾の公共交通システムに連結された官民連携型の行政サービスです。つまり、電車やバスに乗車する際の IC カードが同様ということです。

YouBike の You には、あなたの自転車として大切にしてもらいたい、という想いが込められ、ロゴで表記された U bike の U は笑顔をイメージして、みんなに喜んでもらいたい、という想いが込められているそうです。

台北市と GIANT 社という民間企業が官民連携（Public-private partnership : PPP）の BOT 契約を締結し、台北市が提案依頼、予算編成、レンタル料金の補助、シェアサイクルを所有し、GIANT 社に運営、メンテナンス、人事管理、収益管理を委託する事業形態となっています。

市内各地に設置されたシェアサイクルステーションにロックされた YouBike のハンドル中央部に、認証された IC カードをタッチするか、専用アプリで QR コードを読み取ることで、ロックが解除されます。

アプリを活用すると、位置情報と連動させることで自分の近くのステーションにどれくらい YouBike があるか、把握することができます。これは、YouBike を返却する際にも各ステーションに空きがないと返却ができないので、把握するために役立ちます。

自転車に優しい環境を整備するため、市街地主要幹線道路においては、適切な幅の歩道に「歩行者と自転車の共用道路」または「歩行者と自転車の分離道路」が設置されています。「歩車共道」の場合は、歩道の通行空間の有効幅員が 2～2.4 メートル以上とされ、歩行者及び自転車専用標識が設置されています。「歩車分離」の場合は、歩道の通行空間の有効幅員が 3 メートル以上とされ、自転車と歩行者の動線を区分けするための標線が引かれています。また、「自転車専用道」の場合は、自動車道路に変更禁止の線で区切られた専用道路が設置され、色付き舗装で区分されています。

### (3)YouBike の現状と発展

2009 年 3 月 11 日に台北市の信義区で初めて導入された当初は、ステーションが 11 ヶ所で自転車が 500 台でした。その後、2012 年 8 月 30 日から 11 月 30 日に、台北市内の 5 つの区でサービスが拡大され、ステーションが 30 ヶ所、自転車が 960 台になりました。さらに、2012 年 12 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日の間にステーションが 400 ヶ所、自転車が 13,072 台に拡大されました。

2022 年に、システムアップグレードした You Bike 2.0 に切り替え、シェアサイクルステーションが 1,484 ヶ所、自転車が 21,765 台、ステーション間の距離が 150～200m となっており、市内の 83%をカバーし、満足度は 90%以上となっています。

また、2024 年 2 月から最初の 30 分間の利用について台北市が補助金を拠出することで無料化し、1 日あたりの利用回数が 204,372 回となっています。今年度の利用回数は 5,000 万回となる見込みで、事業費用が約 5.6 億台湾ドル（日本円にして 28 億円）、GIANT 社への委託費が年間約 1 億台湾ドル（日本円にして 5 億円）の費用が生じています。

さらに、9 月に E-bike（電動アシスト自転車）が導入され、アプリで電池残量も把握できるようにもなりました。電池残量の少ない YouBike があると委託業社が回収し、充電を行い、再設置します。なお、何らかのトラブルがあれば、コールセンターが 24 時間体制でサポートしてくれます。また、近くのシェアステーションが満車の場合、無料時間が 15 分間延長されます。

台北市以外の都市の利用回数を合計すると10月時点で年間総利用回数が8億9,468万42回と、急増している状況です。高齢者の為にE-bikeを導入したところ、依然として会社員と学生の利用がほとんどの状況で、高齢者は電車やバスなどの公共交通機関の利用に留まっているそうです。

#### (4)YouBikeの展望

2025年には年間利用回数が7,000万回を突破する見込みで、予算も約7億台湾ドル（約35億円）に増加すると予測されています。そのような状況の中で、2026年にはシェアステーションを2,000ヶ所、自転車を26,000台に増加させる計画をされています。その結果、2050年までに台北市のゼロカーボンを達成することをめざしているそうです。

## 5.所感

中華民国では、自転車に至るところで愛用・活用されていると仄聞していたところ、YouBikeなるシェアサイクルが非常に便利で、多くの方々に活用されているという情報提供を受けたので、昨今課題となっている公共交通の充実化と観光振興促進の観点から、視察させていただくことといたしました。

交通局を訪問し、挨拶を交わした直後に屋外で実際にYouBikeを使って、上記報告に記したロックの解除方法や性能についてご説明いただきました。交通局や秘書課の責任者や職員とGIANT社の社員の方々と一緒に、実際にYouBikeに乗って台北市内を走行させていただきました。通常のYouBikeとE-bike（電動アシスト自転車）に分かれて乗車し、それぞれに乗り心地を体感させていただきました。

E-bikeは、電動アシストによって非常に楽に運転できるのですが、その突発的な勢いで事故につながりかねない危険性を感じました。高齢者を対象に導入されたそうですが、整備された道路で往来の激しい市街地では、通常のYouBikeでも十分、負担なく移動ができると思いました。上記報告通り、実際に高齢者の方々は鉄道・バス等の公共交通の利用者がほとんどとのことでした。

昼夜を問わず様々な方々がYouBikeを利用している姿を見て、生活に浸透していること、その利便性が本物だということを実感させていただきました。この行政サービスが最初の30分間無料となっているお陰で非常に快適に生活を送ることができるので、学生たちの間でも様々な用途で利用増につながっているとのことでした。私たちがまちなかで見た限りでも、若い方々の利用率が非常に高いと思いました。

台北市以外でもYouBikeやそれに似たシェアサイクルが普及していることで、あらゆる場所に観光・ビジネス等の様々な目的で訪れたとしても、そこにはシェアサイクルが整備されている可能性が高いので、交通手段が確保されているという安心感があるそうです。

今回の視察を通して、コンビニ等で販売されているいろんな形で様々な有名キャラクター等でデザインされたICカードを購入してチャージするか、アプリをインストールする等して、中華民国内で気軽に公共交通を利用できることを知りましたので、次回から利用してみたいと思いました。

鉄道やバスといった通念上の公共交通機関に、自転車を加えることで、あらゆる課題解決策と活性化策を両立できると確信いたしました。今後、大阪・関西万博以降、世界・アジアの玄関口としてインバウンドやあらゆる価値が往来する泉佐野市としては、このような事業に投資をしていく意義は大いにあると思いました。

10月28日に関空りんくうまちづくり特別委員会で初となる関西国際空港航空会社運営協議会との意見交換会でも、国外の航空会社からシェアサイクルが導入されているか、という質問をいただき、泉佐野市としてはレンタサイクル「さのちやり」やシェアサイクル「P!PPA」の事例をご紹介させていただきましたが、いずれもニーズに応えられていない状況である、という共通認識を得ることになりました。

それに対して、台北市のシェアサイクルは観光という目的のみではなく、通勤、通学、生活移動等多岐にわたる用途でいつでもどこでも利用できるという全方向型の行政サービスとして公共交通機関という位置付けで展開している点で全く異質のものであることが理解できます。

この規模での導入は、それ相応の観光資源と産業基盤がないと不可能であるという認識から、関西国際空港の需要増に伴う観光振興と産業振興が成熟する度合いに応じて、導入比率を高めいく手法が望ましいと考えます。従いまして、シェアサイクルについては、今後更なる調査・研究を重ねてまいりたいと存じます。

今回の視察にあたり、交通局とGIANT社の方々が懇切丁寧に体験型のプレゼンテーションを行っていただいたことで、非常に親近感が沸くばかりか、台北市内と一緒に視察したことで、市内のさらなる魅力発見に繋がり、それらが相まって中華民国・台北市の魅力が倍增されるといった相乗効果を体験させていただく尊い機会にもなりました。このようなおもてなしの精神こそ、元来日本人が有する魅力であり武器であったはずですが、その重要さ、尊さを、異国の地である中華民国で再認識させていただきました。

今回の視察を通して、公共交通、コンパクトシティ、おもてなし、ひとづくり、まちづくりの視点で、中華民国が持つ底知れないチカラを見せつけられた気がしました。かつてのアジアの先進国としての地位に甘んじてきた日本国が、アジアで、世界で取り残されつつある危機感を、ここ中華民国でも実感せざるを得ませんでした。この体験、認識を基に、世界の中の、日本、大阪府、泉佐野市を俯瞰することで、大局観を持った政策提言に結びつけてまいりたいと存じます。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙3

1.行先：中華民国 台北市災害應變中心（防災センター）

2.日付：令和6年11月27日（水）午後

### 3.目的

コロナ禍における緊急対応の迅速性や有事を想定した即応性に秀でている台湾の災害対応能力の実態を調査すること

### 4.概要

(1)台北市災害應變中心（防災センター）について

台北市は、地理的要因で降雨量が多く、世界で最も有感地震の多い地域という状況から台風や地震が頻発している状況です。人口密度の高い大都市であるため、台風、地震、火災などが発生すると、人的および物的な損失がより一層深刻になります。1999年の921大地震の震源は台北市から約150km離れていたにもかかわらず、東星ビルが倒壊し、87名が死亡、甚大な被害を受けました。近年では、気候変動により、強い台風や急激な豪雨が引き起こす風災や水のリスクが増えています。

これまで災害時の対応拠点として機能していた消防局3階の災害應變中心（防災センター）は、スペース不足、動線の非効率性、ソフトウェアおよびハードウェア設備の不備という課題を抱えていました。そのため、災害対応能力を強化し、市政府の各部門の救助資源や情報を効果的に統括するために、2005年に常設型の多機能災害応変センターの計画が始まり、2007年12月に台北市災害應變中心（防災センター）を完成・開設しました。このセンターの設立により、より迅速かつ効率的に市内での災害の予防と対応が可能となったそうです。

日本やアメリカのFEMA（連邦緊急事務管理局）の災害対応センターの経験を参考にし、各局間での災害対応の統合を進め、リソースを共同で活用して効率的な災害対策を行っており、台北市民の安全を確保し、より安全な都市環境を提供することをめざされています。

センターのデザインについては日本の大阪府や東京都の施設を参考にしたそうで、震度7でも持ち堪えられる免震構造を採用した、フルレンジで多機能な防災センターとして建設されまし

た。総工費については、2005 年時点で建物が約 44 億円（11 億元）、設備が 8 億円（2 億元）の 52 億円で、土地は台北市の公有地だったそうです。現在、この施設を建設しようと思えば、当時の 3 倍はかかると予想されていました。

現在のセンターでは、災害リスクを予測し、その危険度に応じた対応を行い、近年では災防止・救援、情報システムの多方面にわたる強化が進められています。また、「災害防止一体化」の制度を確立し、地域との連携を深めることで、災害の共同防止効果を強化しています。

平時は 24 時間体制で第 3 級の対応を行い、最新の気象情報を掌握し、必要に応じて各防災単位に通知を行っています。大規模火災や災害等の重大な事案が生じた有事は、市長はじめ執行部、関係機関がセンターに一堂に会して、市内に張り巡らされた 20,000 台の防犯カメラによるリアルタイムでの状況や現場から収集される情報を各セクションで分析した上で、対応方法について検討するそうです。

## (2)大衆捷運（地下鉄）システムの防洪設計と異常気象への対応について

### ①台北捷運（地下鉄）システムの防洪保護基準

台北捷運のすべての出入口および構造開口部の防洪保護基準は、もともと 200 年に一度の洪水水位に 50 センチメートルを加えた高さで、隣接する地面の高さより少なくとも 60 センチメートル高く設定されていましたが、2001 年の納莉台風による被害を受け、2002 年以降、この基準を 200 年頻度の洪水水位に 110 センチメートルを加えた高さに引き上げられました。

出入口の高さが都市設計や景観により基準に達しない場合、出入口の敷居を 60 センチメートルに固定し、防洪ゲート（高さ 100 センチメートル）を設置し、さらに、200 年洪水水位に 110 センチメートルを加えた水圧に耐えうる防水ドアを設置しています。

第一の防線：洪水がシステム内部に侵入するのを防ぐため、出入口や構造開口部に防水措置、第二の防線：出入口から地下構造物に通じる通路に防水ドアを設置し、地上部分から地下トンネルに至る通路に全断面防洪ゲートを整備、第三の防線：洪水が地下トンネルを通じて広がるのを防ぐため、河川を渡る区間や交差駅には防水隔室ゲートの設置、等の三重の防洪対策を敷いています。

### ②台風や豪雨時の対応

海上台風警報や台北地域に大豪雨警報が発令されると、防洪設備の試運転を実施し、市の災害対応センターと連携し、会社災害対応センター及びオンライン対応チームを設置します。周辺の水位観測所や雨量計の情報を定期的に監視し、状況に応じた対応を行います。川の水位が 2 級警戒水位に達した場合、関連機器を待機させ、高警戒態勢を維持し、川の水位が 1 級警戒水位に達した場合、関係施設の防洪ゲートを閉鎖、氾濫のリスクが高い場合、運行停止の提案を検討し、旅客の避難を実施します。

## 5.所感

センターに入ると至る所に、「歓迎 日本大阪府 泉佐野市 議会黨團 蒞臨」という掲示で歓迎してくださり、司令本部の大きな部屋の中の巨大モニターにも同様に表示されていたのがとても感動的で印象的でした。

冒頭に臺北市政府消防局 整備應變科 科長 洪 氏からご挨拶をいただいた後に、動画を拝見させていただきましたところ、全てが日本語であることに驚きました。「転ばぬ先の杖」など、日本の諺を用いた説明なども非常に印象的でした。日本からの視察も頻繁にあるそうで、東京都知事の小池氏も視察に来られたと伺いました。上記の内容にもあるように、大阪府や東京都のモデルを採用したり、日本の事例に学ばれているようでした。

2005 年という早い段階から、防災対策を専門的に扱う多機能防災センターの建設に着手されていて、現代においても必要とされるであろうハード面の設備や機能が整っているばかりか、市民の生命と財産を迅速かつ的確に保護できるような指揮命令系統と体制といったソフト面も行き届いている状況に脱帽でした。

前日の夜にまちなかを歩きながら、コーディネーターから、洪水対策として、地下鉄の出入口を嵩上げた上に、防水ゲートを設置しているという現場説明を受けていたので、当日の説明がスムーズに理解できました。

説明してくださる職員の方々も非常に熱心に、そして楽しそうに、防災センターが果たす役割、自分たちが果たす役割についてコーディネーターを通して説明してくださいましたのも、とても印象的でした。

泉佐野市も今後、防災センターの整備に向けて動き始めているとタイミングですので、台北市のように市内の映像を共有しながら、情報を集約・分析した上で意思決定が行えるような施設整備に心がけていただけるよう提言を行なって参りたいと存じます。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙 4

1.行先：中華民国 九份・十份・金瓜石・華山 1914 文化創意産業園區・立法院

2.日付：令和 6 年 11 月 28 日（木）・29 日（金）

### 3.目的

山間部の観光振興策と市街地における負のストックを活用したまちづくりの実態を調査すること

### 4.概要・所感

28 日

#### (1)十份老街について

台北市からハイヤーで山間部に移動し、到着するとステンドグラスの大きなランタンのオブジェがお出迎えしてくれたのが十份老街でした。しばらく進むと、単線のローカル電車の線路が現れ、それを隔てて両端に様々な店舗が営業されていました。

早速、天燈（ランタン）に文字を入れたり、飛ばす体験をさせていただきました。筆で、それぞれの願い事を書いて、空に放つのですが、それを撮影してくれる店舗の店員のリズミカルな撮影と進行がとても印象的でした。経営者の老婦人は日本統治時代に日本語を話していたので日本語がとても上手で、ご子息や親戚が大阪や東京の大学に留学し、近隣の岸和田市で住んでいたこともあるという親近感あふれるお話をさせていただきました。

奥の方に駅があり、その手前に吊り橋があり、それを渡りました。すると、ランタンの残骸が河川のあちこちに散らばっていて、残念な景色を見てしまいました。これが、日本でできるかというとなかなか難しいだろうな、と思いました。

列車が来ると、線路上でランタンを放つ人々が散り散りになり、列車の撮影行動に切り替わります。この列車も一つの景観として、観光振興に貢献していることが伺えました。どの店舗も活気づいていて、ご当地のお土産や食事、スイーツが手頃な価格で手頃に、気軽に堪能できるのも大きな魅力でした。

かつて、日本統治時代に炭鉱の町として栄え、炭鉱労働者やその家族が集まり、活気溢れる街でしたが、炭鉱の衰退と共に街自体も活気を失ってしまいましたが、日本で台湾観光ブームが起き、それに伴って多くの人が訪れるようになったそうです。

アクセスが悪く、狭いエリアで、古くて寂れた街並みにもかかわらず、多くの人々で賑わう光景は圧巻でした。ランタンは夜に人気にもかかわらず、日中にも多くの外国の若者たちで賑わっていました。台湾オリジナルのフードはもちろんですが、現地で食べてみたピーナッツとアイスクリームとパクチーを生地で包んだピーナッツアイスクリームロール等は斬新で若者達に受け入れられる代物だと思いました。店構えもオシャレで客層を若者にターゲットニングしているようでした。

古い空間に新しい空間を織り混ぜながら、ランタンという灯りを飛行させるというレア体験が、過去と現代を結ぶ価値として大きな役割果たしていることで、十份老街の人气が高まり、それをメディアや観光産業が発信する相乗効果が山間部の活性化に功を奏しているのだと思いました。

## (2)金瓜石（きんかせき）について

清朝統治時代から日本統治時代にかけて鉱山として発展してきた街でしたが、第二次世界大戦終戦後に廃坑となりました。日本統治時代の日本式建物や神社跡地を見学することができます。

2004 年に開館した黄金博物館では、鉱山の歴史や本物の巨大な黄金に触る体験をさせていただくことができました。台湾にながら日本にいるような錯覚に陥る空間でした。

## (3)九份老街について

到着後、観光案内所の九份遊客中心を訪問し、観光ボランティアの依頼をしようと思ったところ、当日はボランティアの方が休暇で不在でしたので、そこで情報収集を行ってから視察を行いました。観光ボランティアの方も高齢化が進み、不定期に不在となるそうです。

九份は 19 世紀末に金の採掘が開始されたことで、徐々に活気付いていき、日本統治時代に最盛期を迎えたそうです。炭鉱労働者の憩いの場としての発展を遂げた結果、飲食店街の様相を呈しています。日本の活気ある商店街が、山間部にある、不思議な感覚を味わえます。老若男女が狭い商店街を往来し、様々な飲食店で楽しむ姿は観光振興に成功した姿そのものでした。

九份の観光地化、文化的景観の保存活動は、台湾大學が提唱した考えに沿って進められたそうで、1993 年以降に地域住民と行政との連携のもと、様々な人文資源保存活動がおこなわれてきたそうです。そのタイミングで外部資本が流入し、開発が急激に進んだことで、台湾、日本、西洋が混在する独特の景観形成が偶発的に生じたと考えられます。

そして、九份が世界的に有名になるのを後押ししたのが、日本が代表するジブリ映画「千と千尋の神隠し」に登場する場面が、九份を代表する茶楼である阿妹茶楼（あはちゃや）や所々に無数に灯された提灯が醸し出すノスタルジックな景観をモデルにしているのではないかという噂が駆け巡ったことであることは周知の事実です。

台湾の独自の茶文化が有名なので、台湾茶を体験できる海悦楼景觀茶坊というカフェで休息をとりながら、昼の景観を楽しませていただき、提灯に灯りが灯される時間を待ちました。狭い階段となっている路地に多くの方々が集まりはじめ、点灯の時を待っているのもので、転倒事故でも起きないか不安を抱えながらの待機でした。すると 17 時 00 分ちょうどに、全ての提灯が点灯され、雑踏と静寂が入り乱れる感動的な瞬間を体験させていただきました。夜の景観を視察しながら、帰路につきました。

日本のサブカルチャーが世界に及ぼす影響の大きさを実感するとともに、そのような素材として使用されるスポットを創出・発信するフィルムコミッションの観点が観光振興上、非常に重要だと思いましたが、何よりもクリエイティビティを作用する作家、監督、画家等のアーティストに着想をもたらす空間形成や価値形成、そしてストーリー形成を伴う観光地域づくりの必要性を目の当たりにした視察となりました。価値があれば、どれだけアクセスが悪かろうが、空間が狭かろうが、人は集まる、という確信を得ました。

29 日

#### (4)華山 1914 文化創意産業園區について

華山（かざん）1914 文化創意産業園區は、台北市中正区にある商業・文化施設で、運営は台湾文創發展基金が行なっています。前身は 1914 年の日本統治時代の台湾に建てられた「芳釀株式会社酒造廠」という酒造工場で、紆余曲折を経て、1987 年に工場が林口区に移ったことを期に操業停止し、10 年以上に亘って放置されて落書きなどが行われる無法状態の廃墟となっていたのを 2003 年に行政院文化建設委員会（文化部の前身）が管理を始め、2005 年に華山 1914 文化創意産業園區としてオープンさせたという経緯があります。施設名の「華山」は初代台湾総督の樺山資紀の名前に、「1914」は酒造工場の建築年に由来しています。

工場跡地を活用した、カフェや雑貨屋、ライブ会場、映画館、公園等の一体的リノベーションを図り、アート・イベント空間の創出を行なっていて、週末になると沢山のイベントが開催され、賑わいがもたらされているそうです。私たちが赴いた時は、屋外で、日本の明治株式会社が、きのこの山・たけのこの里のプロモーションイベントや、台湾部落観光祭り等が開催されていたり、赤煉瓦作りの工場跡の屋内では日本のなにわ男子の展示や様々な展示が行われていました。

廃墟とまでなってしまった広大な工場跡地を行政が再活用し、中心市街地の活性化を図る事業は非常に有意義だと考えます。今回の事例を視察させていただき、オフィス街の中にレトロな雰囲気工場の工場に目新しい価値が集積し、多世代にわたって利用できる憩いのスペースになっている好事例を学ばせていただきました。

#### (5)中華民国立法院について

立法院とは日本の国会に当たる機関で、日本の国会議員に当たる立法委員の王世堅氏の秘書を通じて、視察・傍聴させていただく機会をいただきました。参観証と傍聴証を身につけ、院内を視察させていただきましたが、とてもアンティークな作りで、日本の明治時代を思わせるような造りになっていました。

私たちが傍聴席に入らせていただいた時はちょうど、學生輔導法部分條文修正草案の議案審議中で、議案説明が行われた後に、立法委員がそれぞれ討論を行なっている場面でした。驚いたことに、日本の議長に当たる韓 國瑜 委員長が議案審議を中断し、「大阪からお越しくださいました！いらっしやいませ！

とご紹介いただきました。その他に、立法委員の後援会の方々も傍聴席でご紹介されていました。

休憩時間になり、ロビーに出ると様々な立法委員の方々と交流することができました。陳 玉珍 委員からは日本から来た客人ということで記念撮影をしていただいたり、洪 孟楷委員からは大阪・関西万博のバッジをご覧になられて、「もうすぐですね！楽しみにしています！」というお

言葉をいただいたり、先ほどご紹介くださった韓 國瑜院長も国民的人気が高く、後援会やファンの方々との交流機会の前に私たちと記念撮影をしてくださいました。

立法委員に会う為に議場前に支援者の方々が集まっていて、休憩時間を活用したファンサービスが行われている光景、その場を立ち去ろうとする立法委員を惜しむ支援者の方々の姿が印象的でした。台湾の方は、台湾は政治家と国民の距離感がとても近く、強い信頼関係で結ばれていると仰られていました。今回お会いできた立法院は全て野党の中国国民党の方々でしたが、みなさん日本に対する親近感をお持ちで、歓迎してくださる雰囲気に感動を覚えました。

その後、今回の視察をご段取りしてくださった民主進歩党の王 世堅委員に面談させていただこうと思いましたが、議場から出て来れない状況だったようで、委員控室で待機することになりました。議案審議が長引いている様子だったので、委員控室を拝見させていただき、秘書の方々との交流をもって表敬訪問に代えさせていただきました。

今回、立法院を視察させていただいたことで、いかに政治家が国民に信頼されているか、いかにその距離感が近いか、いかにそれが大切なのか、目の当たりにさせていただきました。政治を成り立たせる上で大切なものは軍備や食糧以上に国民と政治家との信頼関係であるという孔子の教えがありますが、その大切さを実践されているように思いました。私たちも、市民との信頼関係をより強固なものとした議会運営を心がけ、市政運営に携わってまいりたいと強く思いました。

# 調査行程・旅費計算書

(令和 6 年 11 月 26 日 ～ 11 月 29 日分)

## ○行程表

| 月  | 日  | 時間    | スケジュール            | 交通手段等 |
|----|----|-------|-------------------|-------|
| 11 | 26 | 5:30  | 関西国際空港 集合         | 自家用車  |
|    |    | 7:15  | 飛行機搭乗             | 飛行機   |
|    |    | 14:00 | 新竹サイエンスパーク 視察     | ハイヤー  |
|    | 27 | 9:30  | 台北市役所 視察          | 徒歩    |
|    |    | 14:30 | 台北市災害應變中心 視察      | 徒歩    |
|    | 28 | 11:00 | 十份・金瓜石 視察         | ハイヤー  |
|    |    | 14:00 | 九份 視察             | ハイヤー  |
|    | 29 | 10:00 | 台北市内華山1914文創園區 視察 | 徒歩    |
|    |    | 11:00 | 中華民国 立法院 視察       | ハイヤー  |
|    |    | 18:50 | 飛行機搭乗             | 飛行機   |
|    |    | 22:15 | 関西国際空港 到着         | 自家用車  |
|    |    | 22:30 | 解散                |       |

## ○旅費等計算表

| 内 訳     | 計 算 根 拠                    | 金 額      |     |           |
|---------|----------------------------|----------|-----|-----------|
|         |                            | 単価       | 数   | 計 (円)     |
| 高速代     | 11月26日往路・11月29日復路の送迎       | 940      | × 2 | = 1,880   |
| 飛行機代    | 往復航空券(海外旅行保険一人当たり2,720円減算) | 41,090   | × 3 | = 123,270 |
| 宿泊代     | 3泊分                        | 34,672   | × 3 | = 104,016 |
| 現地交通費   | 26日・28日・29日分のハイヤー代等        | 80,000   | × 1 | = 80,000  |
| 謝礼代(菓子) |                            | 10,047   | × 1 | = 10,047  |
| Wi-Fi代  | ポイント取得分33円を減算              | 3,343    | × 1 | = 3,343   |
| 委託料     |                            | 418,480  | × 1 | = 418,480 |
| 委託料 送金料 |                            | 440      | × 1 | = 440     |
| 合 計     |                            | ¥741,476 |     |           |



## 領収書

領収書番号: 12005367-01

発行日 2024 年 11 月 22 日

チーム泉佐野創生

様

株式会社ビジョン  
東京都新宿区新宿六丁目 27 番 30 号

登録番号 T9011101033243

合計金額 ￥ 3,376

但し グローバルWiFi利用料として  
2024年 11月 22日 上記正に領収いたしました

## 利用情報

|       |                                 |      |        |
|-------|---------------------------------|------|--------|
| 利用期間  | 2024-11-26 ~ 2024-11-29 ( 4 日間) | 申込者名 | 大和屋 貴彦 |
| 渡航先   | 台湾 4G(高速) 1.1GB/日 超大容量 ◎        |      |        |
| オプション | ライトプラン                          |      |        |

## 内訳

| 概要      | 税率    | 税抜金額   | 税込金額   |
|---------|-------|--------|--------|
| WiFi通信料 | 課税対象外 | 1,176円 | 1,176円 |
| オプション料金 | 10%   | 2,000円 | 2,200円 |

## 対象税込計

|          | 税込金額   | 消費税 (内税) |
|----------|--------|----------|
| 8%対象税込計  | 0円     | 0円       |
| 10%対象税込計 | 2,200円 | 200円     |
| 課税対象外計   | 1,176円 | 0円       |
| 合計金額     | 3,376円 | 200円     |

ちょう  
領収書 貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

|                   |            |                  |
|-------------------|------------|------------------|
| 領 収 書             |            | No.              |
| チーム泉佐野創生 様        |            | 2024 年 11 月 22 日 |
| ¥ 10,140          |            |                  |
| 但し 上記金額正に領収致しました  |            | 取扱者印             |
| 内 訳               |            | 収 入              |
| 税率10% 税抜金額 ¥ 0    | 消費税額 ¥ 0   | 印 紙              |
| 税率8% 税抜金額 ¥ 9,389 | 消費税額 ¥ 751 |                  |

大阪府泉佐野市羽倉崎1-4-7  
むか新 羽倉崎店  
TEL 072-462-0724

大阪府泉佐野市羽倉崎1-5-10  
TEL 072-462-0706  
登録番号：T9120101040239



<< お買上明細 >>

2024年11月25日 09:14 <012-03>

※カシオペア  
※ 8% 1,690 x 6 10,140  
「箱」  
※ 8% 250 x 6 1,500  
「本銅鑼」  
※ 8% 180 x 18 3,240  
「しよこら饅頭」  
※ 8% 180 x 30 5,400  
※カシオペア 000 END

小 計 ¥10,140  
合 計 ¥10,140  
(内消費税 ¥751)  
(8%対象 ¥9,389 税 ¥751)  
予 約 金 ¥10,140  
お 預 り 金 ¥0

<<ポイント情報>>

前回累計 1,125  
今回発行 (対象お買上額) 93 (93)  
¥9,389

累計ポイント 1,218

ポイントの更新には時間がかかることがあります。

==== ポイント使用できます ====  
1,200 点

==== ポイントを次回買上時に支払に充当できます。使用しない場合は継続してポイント加算されます。 ====

※印は軽減税率対象商品  
登録番号 T9120101040239

LINE NO. 0300324434

再発行



¥ 10,140 - 93p = ¥10,047-

※ 1ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

| 整理<br>番号 | 貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|------|--|---------|-------|--------|-------|------|-------|------|--|---------|-------|--------|-------|
|          | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>ご利用ありがとうございます。</p>  <p><b>泉佐野市関空橋税</b><br/>料金所では一旦停車してください。</p> <p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p> <p>料金所 関西国際空港<br/>お問い合わせは、0120-924-863<br/>＜関空橋税に関するお問合せ先＞<br/>泉佐野市総務部税務課<br/>072-463-1212</p> <p>24年11月26日 5時18分<br/>車種 普通</p> <table border="0"> <tr> <td>通行料金</td> <td>¥940-</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現金(西日本)</td> <td>¥840-</td> </tr> <tr> <td>現金関空橋税</td> <td>¥100-</td> </tr> </table> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>ただし、通行料金のうち関空橋税(泉佐野市が関空連絡橋の通行料金を支払う者に課税する地方税)に消費税は課されません。<br/>通行料金は関空連絡橋の往復利用分です。<br/>西日本高速道路株式会社<br/>大阪府大阪市北区堂島1-6-20<br/>登録番号:T3120001112341<br/>取扱番号2018-040000</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>ご利用ありがとうございます。</p>  <p><b>泉佐野市関空橋税</b><br/>料金所では一旦停車してください。</p> <p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p> <p>料金所 関西国際空港<br/>お問い合わせは、0120-924-863<br/>＜関空橋税に関するお問合せ先＞<br/>泉佐野市総務部税務課<br/>072-463-1212</p> <p>24年11月29日 22時36分<br/>車種 普通</p> <table border="0"> <tr> <td>通行料金</td> <td>¥940-</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現金(西日本)</td> <td>¥840-</td> </tr> <tr> <td>現金関空橋税</td> <td>¥100-</td> </tr> </table> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>ただし、通行料金のうち関空橋税(泉佐野市が関空連絡橋の通行料金を支払う者に課税する地方税)に消費税は課されません。<br/>通行料金は関空連絡橋の往復利用分です。<br/>西日本高速道路株式会社<br/>大阪府大阪市北区堂島1-6-20<br/>登録番号:T3120001112341<br/>取扱番号2002-040000</p> </div> </div> | 通行料金 | ¥940- | (内訳) |  | 現金(西日本) | ¥840- | 現金関空橋税 | ¥100- | 通行料金 | ¥940- | (内訳) |  | 現金(西日本) | ¥840- | 現金関空橋税 | ¥100- |
| 通行料金     | ¥940-                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
| (内訳)     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
| 現金(西日本)  | ¥840-                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
| 現金関空橋税   | ¥100-                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
| 通行料金     | ¥940-                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
| (内訳)     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
| 現金(西日本)  | ¥840-                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |
| 現金関空橋税   | ¥100-                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |      |  |         |       |        |       |      |       |      |  |         |       |        |       |

領収書

2025年1月29日(水)

チーム泉佐野創生 御中  
〒598-8550  
大阪府泉佐野市市場東1丁目1番1号  
TEL: 072-463-1212

株式会社サプライ 大阪事務所  
大阪府登録旅行業第3-3011号  
〒541-0053 担当  
大阪市中央区本町1-5-6  
大阪山基ビル 8 階  
株式会社サプライ 大阪事務所  
TEL: 050-3595-0052  
EMAIL: kojapan@outlook.jp  
登録番号: T6290801002846

|      |           |
|------|-----------|
| 領収金額 | ¥ 733,928 |
|------|-----------|

但し 視察トータルコーディネート委託費として  
上記金額正に領収いたしました。

|    |                    |    |   |
|----|--------------------|----|---|
| 件名 | 台湾視察トータルコーディネート委託費 | 数量 | 1 |
|----|--------------------|----|---|

| 品目                     | 内訳                               | 数量         | 単価       | 金額       |
|------------------------|----------------------------------|------------|----------|----------|
| コーディネート委託費<br>(消費税対象内) | 事務作業、通訳、<br>宿泊・往復航空券(下記同様)など費用   | 1          | ¥418,480 | ¥418,480 |
| 航空券代<br>(消費税対象内)       | 往復航空券(¥41,090)<br>海外旅行保険(¥2,720) | 3          | ¥43,810  | ¥131,430 |
| 現地宿泊費用<br>(消費税対象外)     | 台北市内3泊                           | 3          | ¥34,672  | ¥104,016 |
| 現地交通費<br>(消費税対象外)      | 11/26・11/28・11/29三日間             | 1          | ¥80,000  | ¥80,000  |
|                        |                                  | 小計(消費税対象内) | ¥549,910 |          |
|                        |                                  | 内消費税計(10%) | ¥54,991  |          |
|                        |                                  | 小計(消費税対象外) | ¥184,016 |          |
|                        |                                  | 合計(税込み)    | ¥733,926 |          |

領収書貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

ご利用明細票

|                                                                                   |           |       |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| お取扱日                                                                              | 店番        | お取引内容 |
| 07-01-29                                                                          | 41191     | 通帳送金  |
| 記号                                                                                | 番号        |       |
| *****                                                                             | *****8871 |       |
| 取扱番号                                                                              | お取引金額     |       |
| N022                                                                              | *733,926  |       |
|                                                                                   | 残高        |       |
| 42P1                                                                              | *225,142  |       |
|  |           |       |
| カ) サフ ライ                                                                          |           |       |
| 送金料金 *440円                                                                        |           |       |
| 振込予定日 07-01-29                                                                    |           |       |
| チームイズ* ミサノソウセイ                                                                    |           |       |

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

※ 1ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

(様式：出－１)

令和 7 年 1 月 7 日

泉佐野市議会議長 様

(会 派 名) チーム泉佐野創生

(代表者名) 野口 新一

### 出張調査（視察、研究・研修会参加）届出書

本市の政務に関する調査等の必要があるため、下記のとおり出張調査（視察、研究・研修会参加）いたしますのでお届けします。

#### 記

|             |                                                                                                                                      |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目 的<br>(内容) | ① 始良市の「モラリティ・インプルーブメント推進事業」について<br>学校・家庭・地域が協力し、道徳性を高めあう実践を調査すること。<br>② 熊本県菊陽町の「半導体経済の現状」について<br>J A S M が立地された自治体及び住民の影響について調査すること。 |
| 議員名         | 向江英雄 大和屋貴彦 野口新一                                                                                                                      |
| 日 程         | 令和 7 年 1 月 1 4 日（火）～ 1 5 日（水）                                                                                                        |
| 場 所         | ① 住 所 鹿児島県始良市宮島町 2 5 始良市役所<br>② 住 所 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田 2 8 0 0 菊陽町役場                                                                     |
| 経 費         | 旅費については、「泉佐野市議会政務活動費の交付に関する条例」第 4 条<br>第 3 項に基づく。                                                                                    |
| その他         |                                                                                                                                      |

研修会等は内容が分かる書類等（開催通知等）を参考として添付。



(様式：出－２)

令和 7 年 3 月 3 1 日

泉佐野市議会議長 様

(会 派 名) チーム泉佐野創生

(代表者名) 野口 新一

### 出張調査（視察、研究・研修会参加）報告書

下記のとおり出張調査（視察、研究・研修会参加）の結果について、別紙報告書を添付し報告いたします。

#### 記

|             |                                                                                                                                      |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目 的<br>(内容) | ① 始良市の「モラリティ・インクルーブメント推進事業」について<br>学校・家庭・地域が協力し、道徳性を高めあう実践を調査すること。<br>② 熊本県菊陽町の「半導体経済の現状」について<br>J A S M が立地された自治体及び住民の影響について調査すること。 |
| 議員名         | 向江英雄 大和屋貴彦 野口新一                                                                                                                      |
| 日 程         | 令和 7 年 1 月 1 4 日（火）～ 1 5 日（水）                                                                                                        |
| 場 所         | ① 住 所 鹿児島県始良市宮島町 2 5 始良市役所<br>② 住 所 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田 2 8 0 0 菊陽町役場                                                                     |
| 経 費         | 別添旅費計算書のとおり                                                                                                                          |
| そ の 他       |                                                                                                                                      |



出張調査報告書(別紙)

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
| 日 | 時 | 令和7年1月14日(火) 7時00分～1月15日(水) 22時30分  |
| 行 | 先 | 等<br>鹿児島県 始良市役所<br>熊本県 菊陽町役場・JASM周辺 |
| 目 | 的 | 別紙1～2参照                             |
| 内 | 容 | 別紙1～2参照                             |
| 総 | 括 | 別紙1～2参照                             |

\* 枠等が不足する場合は適宜拡大してください。また内容が同様であればこの様式以外の使用も可とする。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙 1

1.行先：鹿児島県 始良市 始良市役所

2.日付：令和7年1月14日（火）午後

### 3.目的

学校・家庭・地域が協力して、思いやりや感謝の心などの子どもたちの道徳性を高めていく働きかけを意図的・計画的に行っていこうとするモラリティ・インプルーブメント推進事業の現状を調査すること

※モラリティ＝道徳性、インプルーブメント＝向上

### 4.概要

#### (1)自治体概要

鹿児島県始良市は、鹿児島県中央部に位置し、231.25 km<sup>2</sup>の面積、78,123人（令和7年1月1日時点）の人口を有し、平成22年、県内3町（始良町・加治木町・蒲生町）による新設合併して誕生した自治体です。

大東建託が行っている鹿児島版の「街の住みごこちランキング2024」、「街の幸福度&住み続けたい街ランキング2024」双方で1位を獲得し、前者では5年連続1位、後者では2年連続1位の実力を誇り、平成26年度 75,964人から令和6年度 78,218人と年々増加傾向にあります。鹿児島県内では唯一人口増を実現しているそうです。

#### (2)モラリティ・インプルーブメント推進事業とは

モラリティ・インプルーブメント推進事業とは、子どもたちの道徳性を育んで行く中で、確かな自立へ導き、社会（公共）に貢献できる人づくりを社会全体で協働して取り組んでいこうとする事業で、平成25年度に制定された始良市子育て基本条例を具体化するもので、平成24年度から始まりました。当該事業は、「学校における道徳教育の充実・推進」、「学校・家庭・地域の三者協働による道徳教育の推進」を2つの柱として、以下のような取組を実施しています。

### (3)モラリティ・インクルーブメント推進事業の具体的取組

#### ①実践協力による実践発表会

実践協力校による家庭・地域と協働した取組の推進の為、小学校は毎年度1校、中学校は隔年で1校実施されています。

令和6年11月8日に、「ふるさとに誇りをもち、積極的に想いを繋ぐ生徒の育成～学校・家庭・地域の連携を通して～」を実践テーマとして行われた山田中学校の事例、12月10日に、「豊かな心を持ち、家庭地域・学校でよりよく生きる児童の育成 ～みんなでつながる建目ジョイントプラン～」を実践テーマとして行われた建昌小学校の事例をご紹介します。

#### ②ハートフルあいらんど

始良っ子の自立を育む教育フォーラム ハートフルあいらんどというイベントの第1部で「ことばのいずみコンクールスピーチコンテスト」で299点の応募の中から優秀賞に選ばれた11名が最終スピーチを行い、全員が、堂々と自分の思いを会場いっぱいに届けることができていたそうです。

第2部の「ハートフルトークショー」では、「いろは歌からのメッセージ」をテーマとして、郷土史家の下豊留佳奈さんによる講演が行われたそうです。

#### ③ハートフルメッセージコンテスト

市民全体の互いを思いやる気持ちを啓発するとともに、子供たちにも感謝の気持ちを表現することの大切さに気付いてもらうことを趣旨として、始良市在住の18歳以上の方を対象としてハートフルメッセージの募集を行い、審査の結果、最優秀賞1名に賞状と副賞（QUOカード10,000円）、優秀賞2名に賞状と副賞（QUOカード3,000円）が贈呈されます。現在、第2回目のコンテストの募集中だそうです。第1回目の最優秀賞受賞者の作品は次の通りです。このような思いやりのこもったメッセージを市民全体で共有することで、さらなる道徳性の向上を図ろうとする取組となっています。

#### 「2人の娘達へ」

約19年前にお母さんはあなた達を22歳で産みました。どちらかと言うと若くて産んだこと、初めての子供なのに双子であること、きっと周りから『若いお母さんだから』等と言われたくなくて、とても厳しく育てたと思います。箸や鉛筆の握り方、他所のお家にお邪魔した時はもちろん自分の家にあがる時でも靴を揃える、挨拶の仕方等々……今となってはお母さん自身が恥ずかしい思いをしたくないが為だったんだと、厳しく育てたことを反省したりします。きっとあなたたちは、口には出さなかったけど『クソババア』と思ったこともあったでしょう。でも19歳になった今『お母さん一緒に買い物行こう』とか『ご飯食べに行かない？』とか友達みたいな母娘でとても楽しいです。凄く厳しく育ててしまったのに、お母さんのことを嫌わずにいてくれてありがとう。お母さんの双子の娘として2人で生まれてきてくれてありがとう。あなた達（下の妹も含めて）の存在にただただ本当にありがとう、です。

#### ④道徳教育推進教師研修会

各小・中学校の道徳教育推進教師を対象に道徳教育の推進・充実に向けた研修会を年2回実施されています。『『考え、議論する道徳』の実践に向けた取組について』、「道徳の『評価』について』、今年度は研修会を実施しているそうです。

#### ⑤学級経営研修会

各小・中学校の学級担任（主に、フレッシュ研修対象者）を対象に、一人一人の自尊感情や所属感、有用感を育む学級経営の在り方や人間関係調整力を向上させる学級経営の在り方に関して、講師を招聘する等して、実践に役立つ研修を実施されているそうです。

#### ⑥道徳科指導法開発委員会

小学校教諭6名、中学校教諭2名を委員として、道徳授業を充実させる指導方法の開発や、始良市の素材を活用した道徳教材として、「始良市 心をつなぐ物語」の作成等を行っているそうです。

#### ⑦モラリティ・インクルーブメント・ミーティング（MIM）

学校・家庭・地域の協働体制の確立する為にどのような取組が必要かを考える協議会として、各校種代表者5名、PTA代表者1名、地域有識者・事業所代表5名を構成員としたモラリティ・インクルーブメント・ミーティング（MIM）を設置し、道徳性を養う体験の場や環境づくりへの協議、家庭への啓発活動の充実化等を行っているそうです。具体的には、「始良っ子の道徳性を育むために第1次 提言」の作成・配布、「MI 通信」の作成・配布等を行っているそうです。なお、令和4年度から子ども達の声も反映する為、子ども達もミーティングに入ることにしたそうです。

#### (4)財源

鹿児島県からの60万円の補助金に始良市の約10万円の予算を加えて約70万円で、そのほとんどが印刷物に充当されるそうで、限られた予算の中で最大限の効果を発揮できるよう様々な事業展開を図られているそうです。

## 5.所感

家庭、学校、地域の連携で子供たちを育てる地域教育の三位一体改革の推進に努める立場として、道徳教育の推進に力を入れ、人口が増加し続けている自治体として、始良市を視察させていただきました。

始良市のモラルティ・インプルーブメント推進事業は、国がこども家庭庁を発足させ、こどもまんなか社会の推進を図る以前から、子ども達を第一に考える、「始良市子育て基本条例」を具現化するために始動させたことに大きな意義があると考えています。

さらには、令和4年度から当該事業を推進する為の協議体である「モラルティ・インプルーブメント・ミーティング」に子ども達も参画させる事で、こども家庭庁に先んじて、子ども視点が反映させる取組を推進されているのも特筆に値します。

ただ、道徳性向上は客観的な評価や効果測定が困難であることも確かですので、質疑応答では、さらに詳しい具体的取組について伺い、この具体的取組を行なった結果どんな効果・結果があったか、太極的な視点で市政全般にどのような影響がもたらされたか、等の議論が成立しないことは、致し方ありませんでした。

しかし、終了後に始良市内の名所の視察を行う中、下校時刻に出会う小学生達のほとんどが、「こんにちは！」と挨拶を自発的に行なってくれた事で、この事業の効果、そしてこのまちが培ってきた教育的価値、教育風土、気質を実感することができました。疑り深く、遠方にいるあの子は挨拶をしなさそうだなあ、と推察していても、元気よく自分から挨拶をしてくれたのです。会派一同、心の底から感動いたしました。

しかも、ほとんどの児童達が挨拶を自発的に行なってきたのです。私たちといたしましては、この事実を以て、モラルティ・インプルーブメント推進事業の大いなる効果と捕まえさせていただきました。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙2

1.行先：熊本県 菊陽町 菊陽町役場・JASM 周辺・セミコンテクノパーク

2.日付：令和7年1月15日（水）午後

### 3.目的

令和6年11月26日に会派で視察させていただいた中華民国（台湾）新竹サイエンスパークに設立された世界初のファウンドリ専門企業である TSMC としての日本初進出となる子会社である JASM が立地された事で熊本県菊陽町がどのような影響を受けたか、その現状と今後の展望を調査すること

※TSMC = Taiwan Semiconductor Manufacturing Company（台湾積体電路製造）

JASM = Japan Advanced Semiconductor Manufacturing 株式会社

ファウンドリ = 自社ブランドを持たず他社からウェハー加工による半導体の製造受託を受けるビジネス

### 4.概要

#### (1)自治体概要

熊本県菊陽町は、熊本市の北東部に位置し、37.46 km<sup>2</sup>の面積、43,763 人（令和6年12月31日時点）の人口を有し、昭和30年4月に県内3村（菊池郡津田村、原水村、上益城郡白水村）が合併し、菊陽村となり、昭和44年1月に町制を施行した自治体です。農業が基幹産業で、「菊陽人参」ブランドで全国展開しています。

姉妹都市として平成6年度に鹿児島県屋久島町と盟約し、友好交流都市として令和5年度に台湾新竹県宝山郷と締結しています。昭和55年度に人口が2万人、平成17年度に3万人、平成27年度に4万人を突破し、熊本県内で1位の人口数を有しています。近年、JASM 進出により外国人数が急増しつつあり、現在1,000人を突破している状況だそうです。

令和5年度決算で歳入が210億8,386万円、歳出が203億5,986万円で、半導体企業の固定資産税・法人町民税、その従業員の町民税が大きい結果、自主財源率が50.2%となっています。さらに、財政力指数が現在0.94ですが、次年度から JASM の固定資産税等が見込まれることから

自主財源率の向上、財政力指数が1.0を超過する見込みとなっています。

(2)TSMC (Taiwan Semiconductor Manufacturing Company) とは

1987年にモリス・チャン氏によって創業された台湾新竹市（新竹サイエンスパーク内）を本拠地とし、従業員数 約6万5千人（2021年末現在）で、売上高 約10兆1081億円（2023年通期決算）、純利益 約3兆9239億円（2023年通期決算）のファウンドリー専門企業です。

主要顧客が、Apple、AMD、Qualcomm、NVIDIA等で、ファウンドリー売上世界シェア 61.7%（2024年第1四半期）を誇っています。比較対象として、時価総額が約96兆円（2024年3月）の世界10位で、日本のトヨタ自動車の約63兆円の約1.5倍となっています。

※参考 2024年第1四半期 ファウンドリー売上シェア

Tsmc 61.7%、SAMSUNG 11.0%、SMIC 5.7%、UMC 5.7%、GlobalFoundries 5.1%

(2)JASM (Japan Advanced Semiconductor Manufacturing, Ltd.)とは

廖永豪氏（リョウ ヨンハオ氏）を代表取締役会長、堀田祐一氏を取締役社長とする経営陣で、TSMC、ソニーグループ、デンソー、トヨタを株主構成とするTSMCの子会社となっています。（※ソニーグループ、デンソー、トヨタは少数株主）

平成30年度から、第二原水工業団地区域整備を工業団地特別会計を設置して推進、令和3年度にソニーグループからTSMC進出の情報提供、令和3年9月からソニーグループによる造成工場開始、令和3年11月 ソニーグループからTSMCとの合弁会社での投資で進めたいという申し出があり、TSMC第一工場が菊陽町立地決定、同年12月 JASMが設立、令和4年4月 JASM・熊本県・菊陽町で、立地協定締結、建築工事着工、令和5年12月 第一工場 建築工事完了、令和6年2月 JASM第一工場開所式、令和6年5月 第二工場 菊陽町立地公表（4月6日の岸田首相のJASM視察の際にCC ウェイ現TSMC会長が発表）、令和6年6月 第二工場 造成工事開始という経緯となっています。

投資総額は225億米ドル（1ドル150円＝約3兆3000億円）で、第一工場が86億米ドル（1ドル150円＝約1兆2900億円／国が基金により最大4760億円支援）、第二工場が139億米ドル（1ドル150円＝約2兆850億円／国が基金により最大7320億円支援）となっており、国からの支援総額が1兆2,080億円となっています。

第一工場・第二工場の製造製品は6/7ナノ・12/16ナノ・22/28ナノ・40ナノの「ロジック半導体」で、現在の国内最先端半導体は、40ナノなので、日本で最先端の半導体が、菊陽町で生産されることになります。従業員数が、第一工場1,700人・第二工場1,700人、うちTSMCからの赴任者は500～600人の合計3,400人で、月間生産能力が300ミリウェハー 118,000枚（40ナノ含む）となるそうです。

### (3)JASM 立地の理由・対応

「第二原水工業団地」の整備に着手していたこと、熊本県内における半導体関連企業の集積地として「ソニー」が隣接地に立地していること、半導体の製造に必要な水（地下水）が豊富なこと、国からの支援（補助金）を受けられることが主な理由で、菊陽町として JASM 及びソニーとの密なコミュニケーション、求めるスピード感への対応、オーダーに沿った対応、町・県と一丸となった対応を心がけたそうです。

### (4)JASM 誘致による影響

TSMC 進出に伴い、様々な変化が発生することを下記の通り菊陽町は想定しています。期待されること（メリット）として、人口の増加、雇用の創出・待遇の向上、固定資産税等の税収の増加、地域経済の活性化（10 年間で約 11 兆円との試算）、更なる産業の集積等、不安視されること（デメリット）として、交通渋滞の発生・拡大、労働者の不足、地下水への影響、住宅地の不足、外国人との文化の違い、地域の外国語対応等が想定されています。

TSMC 進出に伴う期待（メリット）の最大化と不安（デメリット）の最小化を図り、産業と生活を両立させていく為に、各種計画の改訂、インフラ整備、地下水涵養の推進、多文化共生の推進を図られている、とのことでした。

具体的には、JASM が使用する 1 日 8,500t、年間 300 万 t の水を涵養（かんよう）する為に、河川に取水口を設置し、高低差でにんじん栽培が終わった時期の田んぼに水をはる取組を推進しているとのことでした。そうすることで失われた地下水が復活するそうで、それぞれの農家に企業から協力金が支払われているそうです。さらに、田町のダムにパイプラインを通して工業用水を引き込むなど、多面的な水の確保に努められています。

町内の各駅が令和 6 年はいずれも過去最高の乗降客を更新したそうで、今後、新駅の整備に向けて具体的に動き始めているそうです。さらには、その周辺の約 70ha の土地整理区画事業による商業施設やホテル、マンション等のほか、大学や企業の研究・サテライト施設の誘致など「知の集積」をめざしながら、西日本初となる大規模なアーバンスポーツ施設（令和 8 年度開業予定）の整備も計画しているそうです。現状、町南部に位置する阿蘇くまもと空港も毎日台北と日本を往復するフライトで台湾人の往来が盛んとなっています。

また、新たな交通拠点・知の集積エリアを中心に、脱炭素を前提とした先進的な交通システム（BRT、自動運転、シェアサイクル）についても検討を進め、TSMC 進出や空港アクセス・鉄道整備の効果を最大限高め、県全体の発展につなげようとしています。基幹産業である農業を守りながら、バランスのとれたまちづくりを推進していくヴィジョンでそれぞれの計画の改訂作業に取り組んでおられるそうです。

## 5.所感

令和6年11月26日に会派で視察させていただいた半導体企業や大学、研究機関が集積する中華民国（台湾）新竹サイエンスパークに続いて、そこから進出してきたTSMCが日本国内の一自治体、国内に及ぼす影響について調査すべく、現在半導体バブルと呼称される現象で取り沙汰されている熊本県菊陽町を視察先に選定させていただきました。

上記報告させていただいた通り、負の側面もありますが、正の側面が大きすぎて、半導体をはじめとする最先端技術の開発・誘致は、持続可能な地域経済の発展・繁栄に欠かせない政策であると、改めて確信を抱きました。

町職員の方々からのヒアリングの前に、実際に半導体企業が集積する「セミコンテクノパーク」を自動車で回りながら視察させていただきましたところ、台湾の超広大な新竹サイエンスパークを視察した時にTSMCの工場がいくつも立地していて、さらに建設が進められている光景を見て受けた衝撃を彷彿させるくらい、菊陽町の半導体集積地の現状もインパクトがありました。

JASMの第一工場の大きさ、そして第二工場の建設が進む場所の広大さ、そして周辺駐車場に駐車された社員の方々の自動車の数、新たにソニーグループが建設する半導体関連工場建設に龍が如く設置された十数機のクレーン等、ここから新たな成長が始動し、また新たな価値を引き付け、さらなる発展を遂げる期待感を象徴する光景の数々に、我が事のように嬉しくなりました。

この光景を前提に、事前に菊陽町に、台湾の新竹サイエンスパークのような構想についてはどのように考えているか、という質問状を議会事務局を通じて送付させていただいたところ、「熊本県版サイエンスパークは熊本県が検討していますが、新竹サイエンスパークのように広大な敷地及びインフラを確保することは不可能ですので（台湾は政府主導で土地を確保）、セミコンテクノパークを核として、県内の複数の企業集積エリアや大学、研究機関等を広域的に連携し、機能を分担させることをイメージしていると伺っています」、とご回答をいただきました。日本、熊本県は限られた用地と立地を生かした形を模索してくのでしょう、

半導体誘致については、水質と水源、そして電力の確保等、自然環境との共生、エネルギー調達観点からSDGsと切っても切れない持続性を追求するための準備と対策を必要とする中、菊陽町ではすでに水質の涵養に向けた農地活用を推進されているというお話が非常に印象的でした。菊陽町は基幹産業が農業ということで、農業の担い手不足の問題は表面化していないそうですが、現状、農業の担い手不足や休耕田解消の課題に向き合う身としては、休耕田の雑草対策などで水田として保存することに補助金を拠出する自治体の事例を研究しているところに、このように民間企業の持続可能性を確保するために、民間企業が農家に協力金を拠出する事例は大いに参考になりました。

昨今のコロナ禍や有事に伴う半導体不足、今回の TSMC (JASM) の進出によって、半導体企業である TSMC に世界的な注目が集まる中、菊陽町に進出してきた最も大きな要因は、平成 10 年代に菊陽町に進出してきた半導体を手がけるソニーグループが進出してきたこと、そこが TSMC との補完関係にあること、関係性・ご縁があったことだと思います。環境の重要性も然ることながら、やはり最終的な決定要因は何事においても、誰の発信か、誰と組むか、誰がやるか、だと思います。

泉佐野市にも半導体関連産業を誘致したい思いで、議会の一般質問でも提言してまいりましたが、本市として今後広大な土地の造成を行うタイミングや、関西国際空港が立地するという好条件が整う中、水源・水質・電力を確保できるか、住民理解を得られるか、どのような関係企業が存在するか等、総合的な見地から調査・研究を進めながら、誘致活動の推進を図るべき、と考えます。引き続き、泉佐野市民の皆様がワクワク期待できるような経済産業政策の推進とともに、地道に、着実に持続可能な自治体経営を実現できるような布石を打って参ります。

調査行程・旅費計算書

(令和 7 年 1 月 14 日 ～ 1 月 15 日分)

○行程表

| 月 | 日  | 時間    | スケジュール             | 交通手段等 |
|---|----|-------|--------------------|-------|
| 1 | 14 | 7:00  | 関西国際空港 集合          | 電車    |
|   |    | 8:45  | 飛行機搭乗              | 飛行機   |
|   |    | 14:00 | 始良市役所にてヒアリング       | レンタカー |
|   |    |       | 始良市にて宿泊            | 徒歩    |
| 1 | 15 | 9:00  | 熊本県菊陽町に移動          | レンタカー |
|   |    | 12:30 | JASM周辺の半導体産業集積地を視察 |       |
|   |    | 13:30 | 菊陽町役場にてヒアリング       |       |
|   |    | 21:00 | 飛行機搭乗              | 飛行機   |
|   |    | 22:10 | 関西国際空港 到着          |       |
|   |    | 22:30 | 解散                 |       |
|   |    |       |                    |       |
|   |    |       |                    |       |

○旅費等計算表

| 内 訳      | 計 算 根 拠                      | 金 額        |   |            |
|----------|------------------------------|------------|---|------------|
|          |                              | 単価         | 数 | 計 (円)      |
| 高速代      | 鹿児島県始良市・熊本県菊陽町・福岡空港移動        | 6,510      | × | 1 = 6,510  |
| 飛行機代     | 往路航空券(ポイント取得分 168円減算)        | 16,950     | × | 1 = 16,782 |
| 飛行機代     | 復路航空券(ポイント取得分 173円減算)        | 17,430     | × | 1 = 17,257 |
| 宿泊代      | 1泊3人分(ポイント取得分 158円減算)        | 5,280      | × | 3 = 15,682 |
| レンタカー代   | ワンウェイの乗り捨て方式(ポイント取得分 369円減算) | 37,070     | × | 1 = 36,701 |
| ガソリン代    | 鹿児島県始良市・熊本県菊陽町・福岡空港移動        | 4,185      | × | 1 = 4,185  |
| 謝礼代(お菓子) |                              | 3,528      | × | 1 = 3,528  |
| 合 計      |                              | ¥100,645 / |   |            |

領収書  
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。  
This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名  
RECEIVED FROM

金額 ￥16,950（税込）inc  
THE SUM OF

|                 |                     |         |
|-----------------|---------------------|---------|
| 明細              | 2024/10/23 クレジット支払  | ￥16,950 |
| FORM OF PAYMENT | Credit Card Payment |         |

但し  
IN PAYMENT OF

航空券, 座席指定・受託手荷物代, 保険料として  
(ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社で引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証（兼領収証）」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE  
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号 3HU8KF  
BOOKING REFERENCE

予約日時 2024/10/23 (Wed)  
BOOKING DATE 11:04

備考  
Remarks

金額 ￥16,950（税込）inc  
THE SUM OF

|                                 |         |
|---------------------------------|---------|
| 消費税対象(10%)                      | ￥16,950 |
| Subject to consumption tax(10%) |         |
| うち、消費税                          | ￥1,540  |
| tax                             |         |

領収書  
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。  
This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名  
RECEIVED FROM

金額 ￥17,430 (税込) inc  
THE SUM OF

|                       |                                           |         |
|-----------------------|-------------------------------------------|---------|
| 明細<br>FORM OF PAYMENT | 2024/10/23 クレジット支払<br>Credit Card Payment | ￥17,430 |
|-----------------------|-------------------------------------------|---------|

但し  
IN PAYMENT OF

航空券, 座席指定・受託手荷物代, 保険料 として  
(ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社で引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証(兼領収証)」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE  
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

|                           |        |                      |                           |
|---------------------------|--------|----------------------|---------------------------|
| 予約番号<br>BOOKING REFERENCE | FE6EK7 | 予約日時<br>BOOKING DATE | 2024/10/23 (Wed)<br>11:10 |
|---------------------------|--------|----------------------|---------------------------|

備考  
Remarks

|                                               |                  |
|-----------------------------------------------|------------------|
| 金額<br>THE SUM OF                              | ￥17,430 (税込) inc |
| 消費税対象(10%)<br>Subject to consumption tax(10%) | ￥17,430          |
| うち、消費税<br>tax                                 | ￥1,584           |

領収書 貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

2025年 1月 13日 領 収 書

NO. 0300332190

チーム泉佐野創生 様

¥3,560-

(内消費税 ¥264-)

但 カルビー

上記正に領収いたしました。  
(8%対象 ¥3,296 税 ¥264)

株式会社 向新 羽倉崎店

登録番号 T9120101040239

大阪府泉佐野市羽倉崎1-4-7 Tel.072-462-0724

印

創業明治二十五年  
銘菓創産

むか新

羽倉崎店  
大阪府泉佐野市羽倉崎1-4-7  
072-462-0724

お買い上げありがとうございます。  
1月17日(金)より、チョコスイーツ  
フェアを開催いたします。  
様々なチョコプレート商品を、多数  
ご用意しております。  
皆様のご来店、心よりお待ちしております。

<< お買上明細 >>

2025年01月13日 14:38 <012-03>  
担当: [REDACTED]

※カシオ計算機

※ 8% 1,780 x 2% 3,560

小計 ¥3,560

合計 ¥3,560

(内消費税 ¥264)

(8%対象 ¥3,296 税 ¥264)

お預り ¥10,000

お釣 ¥6,440

<< ポイント情報 >>

前回累計 106

今回発行 (32)

(対象お買上額 ¥3,296)

累計ポイント 138

名義人 [REDACTED]

ポイントの更新には時間がかかります。

とがあります。

※印は軽減税率対象商品  
登録番号 T9120101040239

印  
紙  
発行  
者  
[REDACTED]

¥3,560 - 32p = ¥3,528-

領 収 証

B 704834

チーム泉佐野創生 様

2025年 1月 15日

| 領収金額 | 百 | 千     | 円 |
|------|---|-------|---|
|      | ¥ | 37070 |   |

但し ☒ レンタル料 ☐ 燃料代  
☐ その他 ( )

| 内 | 現金・小切手 |     |        |     |       |       |  |
|---|--------|-----|--------|-----|-------|-------|--|
| 訳 | クレジット  | ¥   | 37070  | 税率  | 税抜金額  | 消費税額  |  |
|   |        |     |        | 10% | ¥3370 | ¥3370 |  |
|   |        |     |        | 0%  |       |       |  |
|   | 伝票番号   | XMG | 087510 |     |       |       |  |

上記の通り確かに領収致しました。

取扱営業所

ニッポンレンタカー九州株式会社

本社 福岡市博多区空港前2-5-40 スカイビル2F TEL.092-881-1110  
登録番号: T4350001001330

本証は複写でないもの金額訂正及び発行者印なきも

ニッポンレンタカー九州株式会社

福岡空港営業所

〒812-0002 福岡市博多区空港前3-1-21

※ 1ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

ちょう  
領収書貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 益城熊本空港

お問い合わせは、西日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-924-863  
上記番号をご利用になれないお客さまは  
06-6876-9031 (通話料有料)

25年 1月15日10時46分

車種 普通

通行料金 ¥3,880-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一入口料金所一 始良

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号203-01580904-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 太宰府

お問い合わせは、西日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-924-863  
上記番号をご利用になれないお客さまは  
06-6876-9031 (通話料有料)

25年 1月15日17時26分

車種 普通

通行料金 ¥2,630-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一入口料金所一 熊本

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号213-01251606-00

SS検索=>[https://usappy.jp/ss\\_corp/](https://usappy.jp/ss_corp/)  
宇佐美HP=><https://usami-net.com/>



領収書

印紙税申告納

付につき車庫

税務署承認済

291302

3号東比恵

TEL 092-451-1893

(株)西日本宇佐美

本社 愛知県津島市埋田町1-8

登録番号 T4180001097758

2025年 1月15日

19:40

売上

現金フリー 00-291302-90001-0001-9

レギュラーガソリン P-10(内)  
23.38L @179.0 4185円

(税抜 @162.7)

01200.00

合計 4,185円  
(内、消費税等(10.00%) 380円)

預り金 10,000円  
釣銭 5,815円

伝No: 12726 担当:8888

※本書保管上のご願い  
財布・手帳等にはさんで保管頂く場  
合は、印刷面を内側に折り保管をお  
願いたします。

<釣銭預り券>

釣銭のお受け取りまたは入金紙幣の払い  
戻しは、「自動精算機」にてお願いしま  
す。

2025年 1月15日 19:40

レシート No. 04

お預り金額 ¥10,000

お買上金額 ¥4,185

釣銭金額 ¥5,815

預り番号 283-0957



※ 1ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

# 領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/1/17  
発行1回目

チーム泉佐野創生

様

支払金額 5,280 円  
宿泊料金: 5,280 円

但し サービス利用代金等として

## ■ 内訳

クレジットカード決済金額 5,280 円

## ■ 課税対象

10%対象 5,280 円

課税対象外 0 円

## ■ 利用内容

宿泊者氏名 やまとや たかひこ

予約番号 RYa0jbexkw\_3

宿泊施設 HOTEL AZ 鹿児島始良店

宿泊施設住所 鹿児島県始良市脇元481-1

チェックイン日 2025/1/14

チェックアウト日 2025/1/15

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1  
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



# 領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/1/17  
発行1回目

チーム泉佐野創生

様

支払金額 5,280 円  
宿泊料金: 5,280 円

但し サービス利用代金等として

## ■ 内訳

クレジットカード決済金額 5,280 円

## ■ 課税対象

10%対象 5,280 円

課税対象外 0 円

## ■ 利用内容

宿泊者氏名 むかえ ひでお

予約番号 RYa0jbexkw\_2

宿泊施設 HOTEL AZ 鹿児島始良店

宿泊施設住所 鹿児島県始良市脇元481-1

チェックイン日 2025/1/14

チェックアウト日 2025/1/15

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1  
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



# 領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/1/17  
発行1回目

チーム泉佐野創生

様

支払金額 5,280 円  
宿泊料金: 5,280 円

但し サービス利用代金等として

## ■ 内訳

クレジットカード決済金額 5,280 円

## ■ 課税対象

10%対象 5,280 円

課税対象外 0 円

## ■ 利用内容

宿泊者氏名 のぐち しんいち

予約番号 RYa0jbexkw\_1

宿泊施設 HOTEL AZ 鹿児島始良店

宿泊施設住所 鹿児島県始良市脇元481-1

チェックイン日 2025/1/14

チェックアウト日 2025/1/15

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社  
トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1  
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



(様式：出-1)

令和7年1月23日

泉佐野市議会議長 様

(会 派 名) チーム泉佐野創生

(代表者名) 野口新一

### 出張調査（視察、研究・研修会参加）届出書

本市の政務に関する調査等の必要があるため、下記のとおり出張調査（視察、研究・研修会参加）いたしますのでお届けします。

#### 記

|             |                                                                                                                   |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目 的<br>(内容) | ① 黒潮町の「防災対策」の取り組みについて<br>・「防災タワー」の建設費及、観光客数の推移、住民意識などについて<br>② 上勝町の「ゼロ・ウェイスト」の取り組みについて<br>・財政効果、訪問者数、SDGs構想などについて |
| 議員名         | 向江英雄 大和屋貴彦 野口新一                                                                                                   |
| 日 程         | ① 令和7年2月17日（月）14:00～16:30<br>② 令和7年2月18日（火）14:40～17:00                                                            |
| 場 所         | ① 住 所 高知県幡多郡黒潮町入野5893番地 場 所 黒潮町役場<br>② 住 所 徳島県勝浦郡上勝町福原字川北4 場 所 パンゲアフィールド                                          |
| 経 費         | 旅費については、「泉佐野市議会政務活動費の交付に関する条例」第4条第3項に基づく。                                                                         |
| そ の 他       |                                                                                                                   |

研修会等は内容が分かる書類等（開催通知等）を参考として添付。



(様式：出－２)

令和 7 年 3 月 3 1 日

泉佐野市議会議長 様

(会 派 名) チーム泉佐野創生

(代表者名) 野口 新一

### 出張調査（視察、研究・研修会参加）報告書

下記のとおり出張調査（視察、研究・研修会参加）の結果について、別紙報告書を添付し報告いたします。

#### 記

|             |                                                                                                                   |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目 的<br>(内容) | ① 黒潮町の「防災対策」の取り組みについて<br>・「防災タワー」の建設費及、観光客数の推移、住民意識などについて<br>② 上勝町の「ゼロ・ウェイスト」の取り組みについて<br>・財政効果、訪問者数、SDGs構想などについて |
| 議員名         | 向江英雄 大和屋貴彦 野口新一                                                                                                   |
| 日 程         | ① 令和 7 年 2 月 1 7 日 (月) 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0<br>② 令和 7 年 2 月 1 8 日 (火) 1 4 : 4 0 ~ 1 7 : 0 0                      |
| 場 所         | ① 住 所 高知県幡多郡黒潮町入野 5 8 9 3 番地 場 所 黒潮町役場<br>② 住 所 徳島県勝浦郡上勝町福原字川北 4 場 所 パンゲアフィールド                                    |
| 経 費         | 別添旅費計算書のとおり                                                                                                       |
| そ の 他       |                                                                                                                   |



## 出張調査報告書(別紙)

|   |   |                                                             |
|---|---|-------------------------------------------------------------|
| 日 | 時 | 令和7年2月17日(月) 5時30分～2月18日(火) 20時30分                          |
| 行 | 先 | 等<br>高知県 黒潮町役場・佐賀地区津波避難タワー<br>徳島県 上勝町 パンゲアフィールド・ゼロウェイストセンター |
| 目 | 的 | 別紙1～2参照                                                     |
| 内 | 容 | 別紙1～2参照                                                     |
| 総 | 括 | 別紙1～2参照                                                     |

\* 枠等が不足する場合は適宜拡大してください。また内容が同様であればこの様式以外の使用も可とする。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙 1

1. 行先：高知県 黒潮町役場・佐賀地区津波避難タワー

2. 日付：令和 7 年 2 月 17 日（月）午後

### 3. 目的

南海トラフ巨大地震が発生した際に日本で最も高い津波が想定されている黒潮町におけるソフト・ハード双方の防災・減災対策を調査すること

### 4. 概要

#### (1) 自治体概要

高知県黒潮町は、188.46 ㎢の面積、9,830 人（令和 7 年 1 月 31 日時点）の人口を有し、高知県の西南部に位置する自治体です。

東日本大震災を受け、2012 年 3 月 31 日、内閣府の中央防災会議が日本で最も高い 34.4m の津波が、地震発生から 2 分でやって来るという南海トラフ地震での新たな想定を出し、“日本一危険な町”と報道された過去があります。

その結果、自治体として諦めることなく、積極的に、国と高知県との連携により防災対策に注力してきたことで、大きな注目を集めてきました。

#### (2) 基本的な考え方

多少のことではブレない「考え方（思想）」が「避難放棄者」を出さないという事を根底に、「対策」ではなく「思想」から入る防災を推進する為、全町民が「あきらめない。揺れたら逃げる。より早く、より安全なところへ。」という言葉を共有し、最大震度 7、最大津波高 34m の町で犠牲者ゼロをめざす。

「犠牲者ゼロ」をめざすためには、防災・減災が文化として、生活の中に溶け込まなければならない。しかも、ソフト事業だけでは、「災害で命を落とさないまちづくり」は困難であり、「防災文化（ソフト事業）」と「防災文明（ハード事業）」のバランスがとれた「災害に強いま

ちづくり」を進めなければならない。ハード事業として、防災文明の整備で地震・津波と日本一うまく付き合うまちづくりを、ソフト事業として防災文化の創造を推進していく。

「あきらめない」防災思想を根付かせ、あきらめない為に、町行政は何をしなければいけないか、地域は何をしなければいけないか、住民は何をしなければいけないか、それらを、具体的（施策）に落とし込んでいかなければならない。

2012年4月2日に出された町長訓示を基に、以上の基本的な考え方で防災・減災対策を推進してこられました。

### (3)対策・取組み

#### ①防災地域担当制

危機管理部署だけでは圧倒的な人員不足で災害対応不可能という認識の元、推進エンジンの確保を図る観点から、全職員が通常業務に加えて防災業務を兼務する事で、防災事業が短期間に大きく進捗し、職員間の意識の差が縮小され、いざというときに組織の強さが発揮されやすくなったそうです。

黒潮町には消防団が14分団あるので、61集落を14地区に分けて消防団をリーダー的な役割として位置付け、そこに町長、副町長、教育長、情報防災課長、危機管理部署職員を除く約190人の町職員を出身地を配慮して地域担当として5人から29人配置した組織体制を構築し、防災ワークショップや避難訓練の実施、戸別津波避難カルテや地区防災計画の作成を行なってきました。

住民と行政の約160回に及ぶ防災ワークショップを経て、集落ごとに避難上の地形・物理的課題を図面に整理することで61集落分の61枚の地図が完成しています。

#### ②避難空間の整備

ワークショップ、現地点検、避難道整備、避難場所整備のPDCAサイクルを住民と行政が繰り返し、避難困難区域の解消を図る中、最悪想定犠牲者とされている2,300人の内91.3%の2,100人が、逃げなければ100%死亡する津波犠牲者という事を踏まえて、下記6箇所の津波避難タワーの建設に着手しました。

私たちは黒潮町議会議長、議会事務局長、消防防災課消防防災係長とともに役場から自動車ですら20分程離れた佐賀地区津波避難タワーを視察させていただきました。8階建てで、各階に登った踊り場に子ども達を対象とした啓発看板が設置されていました。それは、現在の高さで津波に対する危険性が示され、さらに上の階に逃げるよう促す内容です。

さらに、最上階まで車椅子利用者やリヤカー等で搬送される負傷者、資材搬入の為のスロープが設置されていました。階段は段差が低く設定されているばかりか、クッション性のある素材が設置されていて、歩きやすくなっていました。最上階には一時避難場所として屋内施設が整備されていて、水や食料、トイレ、テント、椅子等の備蓄品、ソーラーパネルで発電した電気を蓄える蓄電池も整えられていました。救急搬送が必要な方をヘリコプター等で輸送したりする関係者しか立ち入れない屋上階も整備されていました。外見はデザイン性にも配慮され、景観価値を高めているようにも感じました。

以下、黒潮町に建設された津波避難タワーの完成年度、建設費用、高さ、収容人数をご紹介します。なお、これらの施設はすべて国の緊急防災減災事業債の活用により7割、高知県の補助金により3割が負担され、町としての支出はなかったそうです。

- ・佐賀地区津波避難タワー

(平成28年度完成 約6億円／地盤からの高さ：22.0m／標高(海拔)高さ：25.4m／収容人数：230人)

- ・横浜地区津波避難タワー

(平成25年度完成 約9600万円／地盤からの高さ：11.0m／標高(海拔)高さ：20.2m／収容人数：130人)

- ・早咲地区津波避難タワー

(平成25年度完成 約1億5千万円／地盤からの高さ：14.0m 標高(海拔)高さ：18.0m／収容人数：140人)

- ・浜の宮地区津波避難タワー

(平成25年度完成 約9000万円／地盤からの高さ：9.0m／標高(海拔)高さ：17.5m／収容人数：100人)

- ・町地区津波避難タワー

(平成25年度完成 約1億4千万円／地盤からの高さ：13.0m／標高(海拔)／高さ：17.1m／収容人数：120人)

- ・万行地区津波避難タワー

(平成25年度完成 約2億1千万円／地盛からの高さ：14.0m／標高(海拔)高さ：17.1m／収容人数：300人)

### ③戸別津波避難カルテ

津波浸水が予測される地区の全世帯の避難行動調査、浸水予想 40 地区 283 班を対象に 176 回のワークショップを実施し、戸別津波避難カルテを作成しました。懇談会参加率は約 63%の 2,384 人で、対象となる全 3,791 世帯分が収集できました。

戸別避難カルテづくりを行うことで、課題の単純化・具体化、欠席しづらいという心理が働くことで近所の出席状況が明確（参加率 62.9%、カルテ回収率 100%）、社会的手拔きの排除による相互扶助、共助と近助の活性化、自分の住まいのリスクを事前に理解できることによるリスクコミュニケーションの実現、「防災となり組」登録時に本人に意思確認ができることによるコミュニティ活性化、カルテの記入作業による記憶の定着が「そのとき」の行動に作用といった、多くの効果が見られました。

### ④地区防災計画の作成

国の中央防災会議で策定される防災基本計画、都道府県・市町村防災会議で策定される地域防災計画があるが、作る事を目的とせず、地域住民が自らの命と自らの地域を守り、自ら作成する地域特性を反映した我が事として感じられる手作りの防災計画として、地区防災計画の策定作業を実施しました。

その為に、避難場所への世帯毎の備蓄や要介護者等の搬送を目的とした車両避難の検討、地区の要配慮者の把握、地区で一斉に家具の固定作業、地区防災計画シンポジウムの開催やその夜に夜間津波避難訓練や避難所開設訓練を行う事で協働意識が生きた計画書の作成が図られました。

### ⑤木造住宅耐震化等の促進

津度避難では自宅から外へ安全に避難する事が重要であり、昭和 56 年以前に建築された木造住宅を対象に、補助事業を活用して耐震化の促進を図っています。また、地震発生時のブロック塀の倒壊等による被害の軽減、家具等の転倒やガラスの飛散による被害の軽減を図るため、ブロック塀等対策や家具固定等の補助事業を行っています。令和 5 年度実施件数は、木造住宅耐震関係の診断 63 件、設計 78 件、改修 90 件、ブロック塀等対策の除却 9 件、家具転倒防止対策 45 件となっています。

### ⑥避難所運営マニュアル作成

避難所の運営の流れや、施設をどのように使用するか、その配置等が事前に決められ、整理されています。

#### ⑦防災教育プログラム

町内の全小・中学校で、9年間を見通した系統性のある防災学習を行う事を目的として、学年の進行に応じた共通の学習を行うために、2014年から津波防災教育プログラムの作成に着手し、2017年3月に完成しました。

「防災教育必携 ～指導のココロエ～」として、“災害から生き抜く力”を育む、自然の“恵み”と“災い”の二面性をとらえる、命に関わることと捉えさせて、“主体性”を身につける、一生涯つかえる”災害から生き抜く力”を身につける、20年かけて、“災害に強い地域文化”をつくる、といった内容が基本理念として掲げられています。防災教育を受けた世代が成長する経過の中で、繰り返しと継続で、中長期的に防災文化を育む施策となっています。

#### ⑧告知放送システム

各家庭や公共施設などに置かれた端末に地域情報や緊急情報などを音声でお知らせするシステムとして、この告知放送端末機を全ての家庭に整備し、緊急情報を含めた最新の情報を全町民に一斉に配信することが可能となる仕組みを構築しています。また聴覚障がい者の方々にも情報伝達するため、端末が光って知らせる機能もあるそうです。このシステムを構築する上で、国の緊急防災減災事業債を活用して全世帯に光ケーブルの設置を早い段階で行われています。

#### ⑨町備蓄計画

町民の1日分に当たる食糧及び水を町内33箇所に分散備蓄し、消費期限が近づいたものを消費し、その分を新たにストックすることで一定量を常に非常用としてキープしておくローリングストックを実施しています。町民に対しても3日分の個人備蓄を推奨しています。非常食以外では、毛布、粉ミルク、おむつ、生理用品、簡易トイレ（消耗品含む）の備蓄も計画的に進めています。

日本一の津波高の想定、防災対策の取り組みによりマイナスをプラスに捉えた「防災の町」という資源を手に入れ、災害時の非常食を自分たちの町でつくり、備えを強化し、備えの仕組みを雇用の受け皿として産業化していく雇用対策を「産業 × 防災 = 産業防災」の価値観で創出しています。

そんな、“あきらめないまち”の「産業創造」の事例として第三セクターで誕生した株式会社黒潮町缶詰製作所の8大アレルギー不使用の缶詰づくりが、食物アレルギーを抱える方々のニーズに応えた防災備蓄を実現しています。

## ⑩防災訓練

町全体、地区毎、学校等に様々な状況を想定した防災訓練を実施しています。具体的には、保・小・中・高校合同避難訓練、避難所開設訓練、福祉避難所開設訓練、夜間津波避難訓練、災害対策本部訓練や、いつも寝ているところから起き上がり、移動して玄関へ避難する屋内避難訓練等です。昨今では、津波避難訓練アプリ「逃げトレ」を活用した避難訓練も実施しているそうです。

### (4)これからの防災の取り組み

ステップ1としての検証と計画で組織体制の整備（機構・地域担当制）、避難空間の計画、ステップ2としての整備の実施で課題の具体化（カルテと処方箋で対策の具体化）、避難空間の整備、ステップ3としての文化で、防災教育・訓練の徹底、住民主体の防災活動へチェンジすることで、防災の日常化へ向けたシフトチェンジを促進しているところです。

住民一人一人が防災に対する意識を高め、自らの命と生活を守れるよう、行政がリードしてきた構造を段階的にシフトしていくことで、防災が地域の「文化」となる、という確信を持たれています。

また、新たな取り組みとして、事前復興まちづくり計画の策定に向けて、令和4年10月31日開催の区長会から5回にわたる策定委員会、3回にわたるワークショップ、作業部会、1回の座談会を経て、令和7年2月20日の第6回策定委員会において完成を図られます。

従前課題や復興局面の課題など「現状の姿」から考える「フォアキャスト」とビジョンや夢など「未来のあるべき姿」から逆算する「バックキャスト」の2方向からアプローチし、佐賀13地区の目指す将来像を実現する内容を心がけられています。

そもそも、事前復興まちづくり計画は、被災後の速やかな生活再建と創造的な復興まちづくりをイメージするための計画です。黒潮町事前復興まちづくり計画は、「復興基本方針」に基づき、「復興まちづくり計画」と「事前準備計画」の2つを事前復興まちづくり計画の中に位置づけ、被災前に計画を策定しておくことで、住民が希望を持って住み続けることができるまちづくりを早期に実現する事を目的としています。

## 5.所感

南海トラフ巨大地震が発生した場合における日本一危険なまちとしてのマイナスをプラスに転換したひとづくりとまちづくりを実践する素晴らしい事例として大いに学ばせていただきました。

「あきらめない」防災思想を「防災文化（ソフト事業）」と「防災文明（ハード事業）」のバランスがとれた「災害に強いまちづくり」に一体化する事で、持続可能な防災自治体となります。

本来であれば、行政がほとんどの対策を講じ、何かあれば、行政に責任転嫁する風潮が防災に関する勉強会などでは取り沙汰されますが、黒潮町は行政の活動領域のほとんどを住民活動に移行することに成功しつつあります。

それぞれが防災思想を共有し、とことん防災・減災対策を講じる取り組みに参加型の流れを導入し、きめ細かな体制と対策を構築しているところに大いに意義があります。

一見、津波避難タワーに脚光が集まりがちですが、正直、それを私たちの自治体で模倣すべきかと言えばそうでもなく、それを活用する防災思想とその定着に向けた官民協働型の取り組みにこそ大きな価値があることを気付かされました。

犠牲者ゼロをめざしたリーダーとしての町長の決意とそれに賛同する議会、行政、地域、住民、企業、団体等を有機的に結びつける体制と事業に、真摯に向き合い、チャレンジを続ける姿勢が大事だと再認識させられました。

今後、提言していこうとしている事前復興計画についても先進的に取り組まれているのを知り、今回の事例をしっかりと研究させていただき、共に日本の防災・減災の未来を共有するパートナーとしてご指導賜りたく思います。

## チーム泉佐野創生視察報告書 別紙2

1.行先：徳島県 上勝町 パンゲアフィールド、ゼロ・ウェイストセンター

2.日付：令和7年2月18日（火）午後

### 3.目的

持続可能な環境社会を構築する上でのヒントとなるであろうゼロ・ウェイストの実践事例を調査すること

### 4.概要

徳島県上勝町は、109.63 ㎢の面積、1,331 人（令和7年2月1日時点）の人口を有し、徳島県中央やや南東寄りに位置する自治体です。

平成11年に町内にある「檜原の棚田」が「日本の棚田百選」に認定され、平成22年には徳島県で初めて「国の重要文化的景観」に認定されました。平成17年の「日本で最も美しい村連合」発足時から同連合に加盟しています。

また、日本料理を美しく彩る「つまもの」の栽培・出荷・販売を行う、昭和61年に上勝町がつくりだした新しい産業概念「彩（いろどり）」及び「葉っぱビジネス」を農業ビジネス化し、第一のブランドとして「葉っぱのまち」、そして今回視察させていただいた「ゼロ・ウェイスト」、で有名なまちです。

視察については、行政職員が行政に専念できるよう、事業委託を行っており、受託者である合同会社 パンゲアの方々がご対応くださいました。合同会社 パンゲアは、上勝町のドキャンプ場運営の指定管理者として企業研修や修学旅行、環境学習プログラム等を事業展開されています。説明については、パンゲアフィールドキャンプ場の事務所で行われ、そちらに副町長が歓迎のご挨拶にお越しくくださいました。

なお、視察には1人3項目まで選択できて2,500円の費用が発生します。さらにオプションメニューを加えると、人数によって1,000円から4,000円の費用が追加発生します。町内に宿泊すると基本料金から500円引きとなります。今回は、ゼロ・ウェイストセンターの視察と説明を

オプションとして追加させていただきました。このような視察対応についても、非常に参考になりました。

#### (1)ゼロ・ウェイストについて

無駄、浪費、ごみをなくすという意味で、出てきた廃棄物をどう処理するかではなく、そもそもごみを生み出さないようにしようという考え方です。ゴミの最終処分場の容量が年々減少し、約20年後には容量超過となる見込みの中、新たな最終処分場の整備も困難を極めるという想定の中、注目を集めるようになってきました。

上勝町は、上勝町では今までにパッカー車（ごみ収集車）が走ったことがない、という事実を逆転の発想として、第二のブランドの確立も念頭に、平成15(2003)年に日本で初となる「ゼロ・ウェイスト宣言」を行い、令和2(2020)年までに町内の焼却・埋め立てごみゼロをめざして活動してこられました。

当初の上勝町のゼロウェイスト宣言は、「1.地球を汚さない人づくりに努めます。」、「2.ゴミの再利用・再資源化を進め、2020年までに焼却・埋め立て処分をなくす最善の努力をします。」、「3.地球環境をよくするため世界中に多くの仲間をつくります。」という内容でした。なお、ゼロウェイスト宣言をした国は、世界に100カ国以上あるそうで、日本国内では5自治体あるそうです。

#### (2)上勝町ゼロ・ウェイストの歴史について

平成11(1997)年まで野焼き場で焼却処分を行っており、容器包装リサイクル法の施行を受けて同年にごみの9分別を開始しました。翌年の平成12(1998)年から高さ2m程の小型焼却炉を2基設置し22分別開始しました。

2000年にダイオキシン類対策特別措置法が施行され、当該法律に則って調査したところ、小型焼却炉の内1基が基準値をクリアできていなかった為、平成15(2001)年に小型焼却炉による焼却処分から脱却する事を選択しました。

焼却委託をするために全国から事業者を募ったところ、山口県の事業者が名乗りをあげてくださったそうですが、コンテナ1つ当たり17万円、年間3,160万円の費用負担が必要となるので、町財政を大きく圧迫するという認識に至りました。そこで、焼却ごみを出さず、ごみをお金に変える方法に切り替えようと、同年から35分別(翌年34分別)を開始しました。

平成17(2003)年、アメリカで「ゼロ・ウェイスト」を提唱する化学者のポール・コネット博士が町で行った講演をきっかけに「ゼロ・ウェイスト宣言」を行う事になったそうです。普通の自治体で当たり前のように走行しているパッカー車（ごみ収集車）が走ったことがなかった事、宣言

よりも前から多分別を行っていた事など、その素地があったからこそ宣言につながったと分析されています。

同年から「3R (Recycle・Reuse・Reduce)」を推進し、リサイクルとして平成 24(2012)年 町民への還元策 (雑紙救出作戦) 開始、平成 28(2016)年 ごみの 45 分別を開始し資源化 (リサイクル) 率が初の 80%超実現、令和 2(2020)年 ゼロ・ウェイストセンター竣工、リユースとして平成 18(2006)年 まだ使えるものを無料で持ち込み、持ち帰れる「くるくるショップ」開始、平成 19(2007)年 着物や鯉のぼりの生地を使ったリサイクル品を製作する「くるくる工房」開始、平成 20(2008)年 リユース食器開始、リデュースとして平成 23(2011)年 町内事業所が量り売り開始、平成 29(2017)年 布オムツ進呈開始、ゼロ・ウェイスト認証開始といった実践を行なってこれらしました。

平成 17(2003)年のゼロ・ウェイスト宣言が目標期限としていた令和 2(2020)年 12 月 18 日に、令和 12(2030)年までの環境教育・人材育成を重点目標とする新たな上勝町ゼロ・ウェイスト宣言を行いました。それは、「1.ゼロ・ウェイストで、私たちの暮らしを豊かにします。」、「2.町でできるあらゆる実験やチャレンジを行い、ごみになるものをゼロにします。」、「3.ゼロ・ウェイストや環境問題について学べる仕組みをつくり、新しい時代のリーダーを輩出します。」という内容です。

### (3)ゼロ・ウェイストな社会設計

資源化 (リサイクル) 率は、最終的に 81.1%にまで到達しました。全国平均が約 20%という状況と比較するととてつもないリサイクル率となっていますが、上勝町ではこれが限界数値と結論付けたそうです。

それは、世の中には物理的、法規的に、リサイクルできないゴム製品や複合素材、保健衛生上問題となるものが存在するからです。使用済みティッシュ、マスク、ゴム手袋などの使い捨て衛生用品、革製品、ゴム製品、塩ビ製品、タバコの吸い殻、乾燥剤、使用済み紙オムツ、ペットシート、使い捨てカイロ、貝殻が代表例です。さらに、汚れがついてない事、匂いがついていない事も条件となるそうです。

この挑戦と努力によってもたらされた結論は、もう、ごみを“処理”するだけでは解決できない、ごみを“生み出さない”社会をつくるためには、消費者、事業者、行政の相互理解、連携強化による様々な課題解決策を創出すべきである、というものでした。

消費者はごみにならないように商品を買ひ、ごみの出ない工夫を生産者に求める。事業者は、再利用、リサイクルできる商品を作り、自然界で分解できる素材を開発し、資源が循環するシステムをつくる。行政は、ごみを出さないための法整備をし、焼却・埋め立て処理からの脱却を目指

す。上勝町では、生ゴミすべてを家庭で堆肥にする生ごみ処理機の購入を町民負担 1 万円で行えるような措置等が行われています。そして、行政や市民だけでは変えることが難しい課題をプロフェッショナルとともに考え、実験し、社会に新しい解決策を提案することもめざし、様々な実証実験事例を創出してこられました。

そんな町民、消費者、事業者、研究機関、行政の相互理解を深め、ゼロ・ウェイストを実践し、普及啓発を促進する施設として、旧ゴミステーションをリニューアルした「上勝町ゼロ・ウェイストセンター」が令和 2(2020)年 4 月にオープンしました。町民にとっての利便性はもちろん、町外から訪れた方々がゼロ・ウェイストの理念を学び、世界に広げていける施設として国内外から注目、期待が寄せられています。

#### (4)上勝町ゼロ・ウェイストセンター

ゼロ・ウェイストに関するヒアリングをパンゲアフィールドキャンプ場事務所で受けた後、実際にゼロ・ウェイストセンターに赴き、現地での視察を行いながらご説明をいただきました。

ゼロ・ウェイストセンターは、上勝町が推進するゼロ・ウェイストの新たな拠点として、町内外、国内外における様々な価値観交流が図られています。上空から見ると「？」の形になっているのは、消費者や事業者等になぜ購入するのか、なぜ生産するのか、なぜごみを出すのか、なぜリサイクルに努めるのか等、ゼロ・ウェイスト理念の起点となる疑問の投げかけを表現したデザインになっています。そして、町民から募集された自宅の戸が壁や窓の所々に活用されたデザインにもなっています。まさに、上勝町とゼロ・ウェイストの物理的、精神的なランドマークとしての位置付けとなっています。

複合施設として、ゴミステーション&ストックヤード、ラーニングセンター&交流ホール、くるくるショップ、コインランドリー&トイレ、コラボレーティブラボラトリー、宿泊体験施設等の機能を有しています。ラーニングセンター&交流ホールは、誰でも使えるフリースペースで、コミュニケーションライブラリーにある本を読んだり、子どもが遊べるキッズスペースがあり、貸切でのご利用も可能です。くるくるショップは、まだ使えるがゴミステーションで処分してしまうにはもったいないものを持ち込むことが出来るスペースです。持ち込みは町民のみですが、持ち帰りは町外の方でも可能です。誰かにとって必要なくなったモノが、誰かにとって価値のあるモノにリユースできる場所です。コラボレーティブラボラトリーは、宿泊者や企業等のオフィススペースとして利用できます。センター全体の延来訪者数は令和 6 年実績で 185,000 人にも上るそうです。

宿泊体験施設であるゼロ・ウェイストアクションホテル「HOTEL WHY」は、「？」の「・」の部分に併設されています。スタッフによる施設案内ツアーやゼロ・ウェイストアクションを通して上勝町のゼロ・ウェイストを体験することが出来ます。令和 6 年実績で、1860 名、内外国人 142 名が利用されたそうです。

主要機能となるゴミステーションは、ごみの中間処理場として、月曜日から金曜日までの 7 時 30 分から 14 時 00 分まで、土・日曜日の 7 時 30 分から 15 時 30 分までオープンしていて、町民が自らごみを持ち込み、43 分別を行います。令和 5 年度まで 13 種類 45 分別となっていたのですが、町民負担の軽減策として令和 6 年度から 13 種類 43 分別に変更したそうです。

車に乗れない等、自分でごみを運べない人のために、「運搬支援」という制度もあります。登録した人の家には奇数月に伺い、ごみを回収します。料金は無料ですが、粗大ごみは 270 円必要となります。一番遠い方は車で 25 分ほどかかるそうで、現在申請をしている人は 40 世帯となっています。世帯に運転免許証保持者がいないこと、車両を所持していないことを証明する必要がありますが、新たな申請者はいないそうです。

町が独自に探してきたリサイクル業者と連携し、分別ごとにリサイクルすると何になるか、それが収入になる場合は緑色の枠に単価がいくらか、支出になる場合は赤色の枠に単価がいくらか、それぞれ記入された表示が掲げられています。令和 6 年実績で、ごみの搬入総量が 241t で、それらがアルミ缶、雑金属、ペットボトル等有価資源で 180 万円、リサイクルで 750 万円の合計 930 万円の収入となり、中間処理費用で 570 万円の支出となったそうです。

株式会社 BIG EYE COMPANY に年間 1,700 万円で指定管理者として業務委託を行なっている事で年間ランニングコストが約 2,300 万円となっています。上記の、平成 15(2001)年に焼却委託の試算を行った際に年間 3,160 万円の費用負担が生じることから考えると費用は大幅に圧縮されています。また、当該センターの建設に要した総事業費は 5 億 5,000 万円で、国の過疎対策事業債を活用して建設したそうです。この借金の充当率は 100%で、その元利償還金の 70%は普通交付税の基準財政需要額に算入されることとなっておりますので、70%が町の財政に還元される仕組みとなっています。

## 5.所感

市民の生活福祉と自然環境の持続可能性とごみ問題は切り離せない重大なテーマで、限られた地球という空間の中を循環する有限の資源を再利用して命を繋いでいる私たちにとって、ごみをどのように考えるかで未来は大きく変わってくると思っています。

私たちが幼少の頃より、当たり前のようにまちなかを走行するパッカー車が走らない、信じがたい現状を活かして、世界のごみの課題解決にむけた問いかけを発信する上勝町のゼロ・ウェイストの取組に関心を抱いておりました。

そこに、ここ近年で研究するようになった日本で最も美しい村連合の設立自治体としても名を連ねている上勝町にさらなる関心を寄せるようになっていたタイミングで視察させていただくご縁に恵まれました。

四国の中で小さな自治体として、慣習と財政的な問題で1カ所にごみを持ち寄って焼却処分していた状況から時代の流れの中で、ごみを出さないゼロ・ウェイストの観点を取り入れて、ごみの資源化に努めてこられた住民協働型のまちづくりモデルに大いに感銘を受けました。

高齢化率 53.19%で、年平均 45 人減少し続けている厳しい現状の中でも、ゼロ・ウェイストをブランド化し、その価値観を追い求めて移住してくる人や国内外の来訪者、その価値観と共創し、さらに高めようと集まる研究者や企業がいるという実態を知り、社会や世界が求める価値観を理念としてブランディング・プロモーションする重要性を再認識いたしました。

資源化（リサイクル）率 81.1%という驚異的な数値は、まさに町民と行政の努力の結晶であるとともに、相互的な関係性や積極性を数値化できているという点も、新たな時代における住民自治にとって非常に大切な要素を重んじていると評価いたしました。さらに、上勝町として、町民の協力あってこそそのゼロ・ウェイスト、という前提を常に大切にされているという姿勢が所々に表されている点も特筆に値します。

ただ、泉佐野市としては、このような取組を中長期的に導入する可能性はないにしても、この先、何が起こるかわからない時代でもありますので、環境負荷の大きい製品やパッケージ等を利用せず、今あるものを再利用していくノウハウとして着目する事、私たちの未来を守っていく上では必要な実践事例として理解を深めていく事は大変意義深いと確信しています。

ゼロ・ウェイストという究極の理想に挑戦し、実践する先駆的自治体として、未来におけるごみや製品の価値転換、さらにはイノベーションを促してくれる事を大いに期待するとともに、今後2030年度までの取組を見守らせていただきたいと思います。

市政運営とごみ問題の根本に立ち返らせていただく貴重な事例を視察させていただいたことで、今ある豊かで利便性の高い社会とごみ処理システムの恩恵を土台とした持続可能な社会経済システムの構築に向けた調査・研究の動機づけが図られましたので、今後の活動に組み込んでまいります。

## 調査行程・旅費計算書

(令和 7 年 2 月 17 日 ～ 2 月 18 日分)

### ○行程表

| 月 | 日  | 時間    | スケジュール           | 交通手段等 |
|---|----|-------|------------------|-------|
| 2 | 17 | 5:30  | 泉佐野市役所 集合・出発     | レンタカー |
|   |    | 14:00 | 高知県 黒潮町役場にてヒアリング |       |
|   |    | 15:30 | 出発               | レンタカー |
|   |    | 15:50 | 佐賀地区津波避難タワー視察    |       |
|   |    | 16:15 | 出発               | レンタカー |
|   |    | 18:00 | 宿泊施設 到着          |       |
| 2 | 18 | 9:00  | 宿泊施設 出発          | レンタカー |
|   |    | 14:30 | 合同会社パンゲアにてヒアリング  |       |
|   |    | 15:30 | 合同会社パンゲア 出発      | レンタカー |
|   |    | 16:00 | ゼロウェイストセンター 視察   |       |
|   |    | 16:30 | ゼロウェイストセンター 出発   | レンタカー |
|   |    | 20:30 | 泉佐野市役所 到着        |       |

### ○旅費等計算表

| 内 訳      | 計 算 根 拠                  | 金 額     |         |        |
|----------|--------------------------|---------|---------|--------|
|          |                          | 単価      | 数       | 計 (円)  |
| 研修代      |                          | 3500    | 2       | 7,000  |
| レンタカー代   | 自由民主党泉佐野市会議員団1名と同行のため2/3 | 13,750  | × 2/3 = | 9,167  |
| 高速代1日目   | 自由民主党泉佐野市会議員団1名と同行のため2/3 | 17,440  | × 2/3 = | 11,627 |
| ガソリン代1日目 | 自由民主党泉佐野市会議員団1名と同行のため2/3 | 5,165   | × 2/3 = | 3,443  |
| 高速代2日目   | 自由民主党泉佐野市会議員団1名と同行のため2/3 | 10,340  | × 2/3 = | 6,893  |
| ガソリン代2日目 | 自由民主党泉佐野市会議員団1名と同行のため2/3 | 3,920   | × 2/3 = | 2,613  |
| 駐車料金     | 自由民主党泉佐野市会議員団1名と同行のため2/3 | 800     | × 2/3 = | 533    |
| 宿泊費      | 2名分(ポイント取得分 359円減算)      | 9,000   | × 2 =   | 17,641 |
| 合 計      |                          | ¥58,917 |         |        |

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

ご利用ありがとうございます。

本州四国連絡高速道路株式会社

料金所では一旦停車してください。

料金所 垂水第二

TEL 078-706-5533

領 収 書

25年 2月18日 車種

(本四) 普通

(他社) 普通

通行料金 ¥6,030-

※通行料金の消費税率は10%です

(内訳)

現金(本四) ¥5,450-

現金(他社) ¥580-

登録番号:T3140001024527

取扱番号230-00061908-08862



納品書(領収書)

有限会社山崎商店  
セルフマルナカ須崎SS  
高知県須崎市神田字下切2505  
TEL:0889-43-9880  
登録番号:T5490002010019

2025/02/17(月)11:54 2025/02/17

上 様  
10-06908-0001-0000 70583  
売上 現金(自SS)

3162 000260  
レギュラー ¥5165  
26.90L ①192 L-2N-4  
(内ガソリン)税 ②53.8 ¥1447

合計 ¥5,165  
(内税分消費税 ¥470)  
(内税10%対象 ¥5165)  
(内税10%消費税 ¥470)  
お預り ¥10,000 お 1,835  
※上記にて領収書とさせていただきます

No.6820

担当:セルフマル 01



領収書

売上  
株式会社JA東とくしまサービス  
勝浦給油所  
勝浦郡勝浦町大字生名字太田42-1  
TEL:088-542-4433 SS:7023410601  
登録番号:T1480001007862  
2025/02/18(火)16:45

現金フリー 様

70-234-106-000000006-000-00

現金フリー 手

区分 10

No.8777 P-04

レギュラーガソリン

21.66L/① ②181.0 ¥3920

合計 ¥3,920

(内10%消費税等 ¥356)

10%税込金額 ¥3,920)

お預り ¥6,000

お釣り ¥2,080

係員:勝浦SS ①-No.9382 ①1

釣銭①-No.6328

領 収 証

チーム泉佐野創生

様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥13,750

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 ①タカ代金にて

R7年 2月 16日 上記正に領収いたしました

ニコニコレンタカー-泉佐野下瓦屋店

レンタカー 営業時間 8:00-20:00 定休日 水曜日

お店直通 072-458-3344

(株)マース・コーポレーション 泉佐野市下瓦屋53-3

登録番号

T4-1201-0104-0945

収入印紙

GR266325

| 整理番号 | 貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>ご利用ありがとうございます。</p> <p> <b>阪神高速</b><br/>京橋西行 料金所</p> <p>お問い合わせ 阪神高速お客さまセンター<br/>(06) 6576-1484</p> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>登録番号 T2120001112350</p> <p><b>領収書</b></p> <p>料金所 摩耶埠頭本線</p> <p>お問い合わせ<br/>(受託事業者) トールウェイサービス(株)<br/>摩耶埠頭本線料金所<br/>TEL: 078-802-0790</p> <p>25年 2月17日 6時32分<br/>車種 普通</p> <p>通行料金 ¥300-</p> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>(現金)</p> <p>神戸市港湾局神戸港管理事務所<br/>神戸市中央区港島中町4丁目1番1号<br/>登録番号: T8800020001006<br/>取扱番号 2338-05-00</p> <p>ご利用ありがとうございます。</p> <p> <b>NEXCO</b><br/>西日本</p> <p>料金所では一旦停車してください。</p> <p><b>領収書</b></p> <p>料金所 板野</p> <p>お問い合わせは、西日本お客さまセンター<br/>フリーダイヤル 0120-924-863<br/>上記番号をご利用にならないお客さまは<br/>06-6876-9031 (通話料有料)</p> <p>25年 2月17日 8時13分<br/>車種 普通</p> <p>通行料金 ¥450-</p> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>(現金)</p> <p>一入口料金所 鳴門本線<br/>2025年2月27日0時から<br/>引田料金所はETC専用料金所<br/>西日本高速道路株式会社<br/>大阪府大阪市北区堂島1-6-20<br/>登録番号: T3120001112341<br/>取扱番号 201-00990804-00</p> |
|      | <p>ご利用ありがとうございます。</p> <p> <b>阪神高速</b><br/>泉佐野北 料金所</p> <p>お問い合わせ 阪神高速お客さまセンター<br/>(06) 6576-1484</p> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>登録番号 T2120001112350</p> <p><b>領収書</b></p> <p>25年02月17日06時39分<br/>車種 普通<br/>通行料金 現金 ¥1,480</p> <p>阪神高速道路株式会社<br/>発行番号 4365-01-0067</p> <p>ご利用ありがとうございます。</p> <p> <b>阪神高速</b><br/>泉佐野北 料金所</p> <p>お問い合わせ 阪神高速お客さまセンター<br/>(06) 6576-1484</p> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>登録番号 T2120001112350</p> <p><b>領収書</b></p> <p>25年02月17日05時46分<br/>車種 普通<br/>通行料金 現金 ¥1,950</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | <p>ご利用ありがとうございます。</p> <p> <b>NEXCO</b><br/>西日本</p> <p>料金所では一旦停車してください。</p> <p><b>領収書</b></p> <p>料金所 須磨</p> <p>お問い合わせは、西日本お客さまセンター<br/>フリーダイヤル 0120-924-863<br/>上記番号をご利用にならないお客さまは<br/>06-6876-9031 (通話料有料)</p> <p>25年 2月17日 6時49分<br/>車種 普通</p> <p>通行料金 ¥410-</p> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>(現金)</p> <p>西日本高速道路株式会社<br/>大阪府大阪市北区堂島1-6-20<br/>登録番号: T3120001112341<br/>取扱番号 2858-02-00</p> <p>ご利用ありがとうございます。</p> <p> <b>NEXCO</b><br/>西日本</p> <p>料金所では一旦停車してください。</p> <p><b>領収書</b></p> <p>料金所 普通寺</p> <p>お問い合わせは、西日本お客さまセンター<br/>フリーダイヤル 0120-924-863<br/>上記番号をご利用にならないお客さまは<br/>06-6876-9031 (通話料有料)</p> <p>25年 2月17日 9時57分<br/>車種 普通</p> <p>通行料金 ¥3,170-</p> <p>※通行料金の消費税率は10%です<br/>(現金)</p> <p>一入口料金所 藍住<br/>ケータイから高速道路の交通情報をチェック<br/><a href="https://i-highway.jp">https://i-highway.jp</a><br/>西日本高速道路株式会社<br/>大阪府大阪市北区堂島1-6-20<br/>登録番号: T3120001112341<br/>取扱番号 201-00990830-00</p>       |

※ [。 (ただし、重ならないようにはり付けること。)

ちょう  
領収書 貼 付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 須崎東

お問い合わせは、西日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-924-863  
上記番号をご利用にならないお客さまは  
06-6876-9031 (通話料有料)

25年 2月17日 11時44分  
車種 普通

通行料金 ¥3,420-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一入口料金所一 普通寺

ケータイから高速道路の交通情報をチェック

<https://ihighway.jp>

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号: T3120001112341

取扱番号212-00181001-00

ご利用ありがとうございます。



阪神高速

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 須磨 合併

お問い合わせは、西日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-924-863  
阪神高速お客さまセンター  
06-6576-1484

25年 2月18日 19時14分  
車種 普通

通行料金 ¥1,950-

※通行料金の消費税率は10%です

現金(阪高)

阪神高速道路株式会社

大阪府大阪市北区中之島3-2-4

登録番号: T2120001112350

取扱番号2895-09-00

ご利用ありがとうございます。

本州四国連絡高速道路株式会社

料金所では一旦停車してください。

料金所 鳴門本線

TEL 088-686-8930

領 収 書

25年 2月17日 車種

(本四) 普通

通行料金 ¥5,450-

※通行料金の消費税率は10%です

(内訳)

現金(本四) ¥5,450-

登録番号: T3140001024527

取扱番号205-00060804-01545

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 伊野

お問い合わせは、西日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-924-863  
上記番号をご利用にならないお客さまは  
06-6876-9031 (通話料有料)

25年 2月17日 17時31分

車種 普通

通行料金 ¥810-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一入口料金所一 須崎東

ケータイから高速道路の交通情報をチェック

<https://ihighway.jp>

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号: T3120001112341

取扱番号205-02451712-00

ご利用ありがとうございます。



阪神高速

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 須磨 合併

お問い合わせは、西日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-924-863  
阪神高速お客さまセンター  
06-6576-1484

25年 2月18日 19時14分  
車種 普通

通行料金 ¥410-

※通行料金の消費税率は10%です

現金(西日本)

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号: T3120001112341

取扱番号2895-09-00

ご利用ありがとうございます。



深江浜東行 料金所

お問い合わせ 阪神高速お客さまセンター  
(06) 6576-1484

※通行料金の消費税率は10%です

登録番号 T2120001112350

領 収 書

25年 02月18日 19時36分  
車種 普通

通行料金 現金 ¥1,950

阪神高速道路株式会社

発行番号 4901-01-0019

※

(ただし、

と。)

## 領 収 書

No. 00133049-00

2025/05/02

登録番号: T4120001044443

自由民主党泉佐野市会議員団 様

|     |         |
|-----|---------|
| 金 額 | ¥ 800 - |
|-----|---------|

内訳  
10%税込 対象合計

300 内消費税 72

但し、駐車場代 (再発行)

2/17~1泊 1台

として、

上記金額正に領収いたしました。

収入印紙

**スーパーホテル高知**

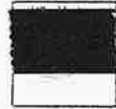
〒780-0056 高知県高知市北本町1丁目3番20号

[wi-fi password: lohashotel]

TEL:088-802-9000

FAX:088-802-9001

<http://www.superhotel.co.jp>



領収書貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

領収証

No. ....

大塚町泉佐野市議会 様 2025 年 2 月 18 日

金額

¥ 10,500 -

但 ☒ 上勝町行政視察費として 上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

〒771-4501

徳島県勝浦郡上勝町大字福原字川北4番地

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

合同会社 パンゲア

代表社員 野々山 聡

現金 / カード・( )

登録番号 T3480003000987

HISAGO #778

視察研修代 2月18日

自民党 1人 : 3,500円

創 生 2人 : 7,000円

※自由民主党泉佐野市議員団とチーム泉佐野創生との合同視察の為、参加人数で按分しています。

※ 1ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

# 領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/3/4  
発行1回目

チーム泉佐野創生

御中

支払金額 9,000 円  
宿泊料金: 9,000 円

但し サービス利用代金等として

## ■ 内訳

クレジットカード決済金額 9,000 円

## ■ 課税対象

10%対象 9,000 円

課税対象外 0 円

## ■ 利用内容

宿泊者氏名 のぐち しんいち

予約番号 RYa0jg5jk8\_2

宿泊施設 ながおか温泉 龍馬の湯 スーパーホテル高知天然温泉

宿泊施設住所 高知県高知市北本町1-3-20

チェックイン日 2025/2/17

チェックアウト日 2025/2/18

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1  
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



# 領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/3/4  
発行1回目

チーム泉佐野創生

御中

支払金額 9,000 円  
宿泊料金: 9,000 円

但し サービス利用代金等として

## ■ 内訳

クレジットカード決済金額 9,000 円

## ■ 課税対象

10%対象 9,000 円

課税対象外 0 円

## ■ 利用内容

宿泊者氏名 やまとや たかひこ

予約番号 RYa0jg5jk8\_1

宿泊施設 ながおか温泉 龍馬の湯 スーパーホテル高知天然温泉

宿泊施設住所 高知県高知市北本町1-3-20

チェックイン日 2025/2/17

チェックアウト日 2025/2/18

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1  
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



(様式:会-1)

令和6年4月30日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                       |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年4月25日(木) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                                                                           |
| 会議名称      | 第133回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                                  |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室2                                                                                                                                                                        |
| 参加人数      | 9人                                                                                                                                                                                    |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・3月定例会報告<br/>議会による行政評価の予算への影響<br/>りんくう総合医療センターの現状<br/>令和6年度予算の概要</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                       |



(様式:会-1)

令和6年5月30日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

## 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

### 記

|           |                                                                                                                                               |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年5月23日(木) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                                   |
| 会議名称      | 第134回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                          |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室2                                                                                                                                |
| 参加人数      | 5人                                                                                                                                            |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・5月臨時会報告<br/>議会役員、議案審議結果</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                               |



(様式:会-1)

令和6年7月4日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                        |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年6月27日(木) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                                                                            |
| 会議名称      | 第135回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                                   |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室1                                                                                                                                                                         |
| 参加人数      | 4人                                                                                                                                                                                     |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・6月定例会報告<br/>議案審議結果、関空りんくうまちづくり特別委員会、りんくう総合医療センター対策委員会<br/>行財政委員会</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                        |



(様式:会-1)

令和6年8月2日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                        |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年7月26日(金) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                            |
| 会議名称      | 第136回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                   |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室1                                                                                                                         |
| 参加人数      | 5人                                                                                                                                     |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・泉州南消防組合議会 行政視察報告</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                        |



(様式:会-1)

令和6年8月29日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

## 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

### 記

|           |                                                                                                                                                                 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年8月22日(木) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                                                     |
| 会議名称      | 第137回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                            |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室1                                                                                                                                                  |
| 参加人数      | 6人                                                                                                                                                              |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・泉州南消防組合議会 8月定例会議案</li><li>・関空開港30周年記念事業報告</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                 |



(様式:会-1)

令和6年10月3日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                   |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年9月26日(木) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                                                                       |
| 会議名称      | 第138回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                              |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室1                                                                                                                                                                    |
| 参加人数      | 6人                                                                                                                                                                                |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・9月定例会報告<br/>議案審議結果、令和5年度決算、一般質問報告</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告<br/>ブループロジェクト、ランプの村プロジェクト</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                   |



(様式:会-1)

令和6年10月30日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年10月23日(水) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                                                                                                                                     |
| 会議名称      | 第139回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                                                                                             |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室1                                                                                                                                                                                                                                   |
| 参加人数      | 5人                                                                                                                                                                                                                                               |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・9月定例会報告<br/>関西国際空港の現況、りんくう総合医療センターの現状、泉佐野市の財政状況</li><li>・関空りんくうまちづくり特別委員会視察報告<br/>浪速スケートリンク、伊丹空港</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告<br/>ブループロジェクト、ランプの村プロジェクト</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                                                                                  |



(様式:会-1)

令和6年12月12日

泉佐野市議会 議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年12月5日(木) 19時30分 ~ 20時30分                                                                                                                                                                                                           |
| 会議名称      | 第140回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                                                                                  |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室2                                                                                                                                                                                                                        |
| 参加人数      | 7人                                                                                                                                                                                                                                    |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・総務産業委員会視察<br/>JALとの連携、地域ポイント</li><li>・チーム泉佐野創生視察(中華民国)<br/>半導体、シェアサイクル、工場跡地活用、山間部の活性化</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告<br/>ブループロジェクト、ランプの村プロジェクト</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                                                                       |



(様式:会-1)

令和7年1月6日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                            |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令6年12月26日(木) 19時30分 ～ 20時30分                                                                                                               |
| 会議名称      | 第141回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                       |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室1                                                                                                                             |
| 参加人数      | 3人                                                                                                                                         |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・12月議会報告<br/>議案審議結果、関空の現況、りんくうタウンのまるかじり物産館・イベント</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                            |



(様式:会-1)

令和7年1月31日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令7年1月16日(木) 17時00分 ～ 18時00分／19時30分～20時30分                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 会議名称      | 第142回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 使用会場      | 日根野公民館 3階 和室                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 参加人数      | 第1部 3人・第2部 6人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 内 容       | <p>第1部</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・チーム泉佐野創生視察報告(鹿児島県始良市・熊本県菊陽町)</li><li>・茶道を通した伝統文化研修</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> <p>第2部</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告・</li><li>・チーム泉佐野創生視察報告(鹿児島県始良市・熊本県菊陽町)</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告</li><li>ブループロジェクト、ランプの村プロジェクト</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |



(様式:会-1)

令和7年2月20日

泉佐野市議会議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

## 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

### 記

|           |                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令7年2月9日(日) 18時00分 ～ 19時30分                                                                                                                                                                                                 |
| 会議名称      | 新春スペシャル企画 第143回市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                                                              |
| 使用会場      | エブノ泉の森ホール 1階 マルチスペース                                                                                                                                                                                                       |
| 参加人数      | 100人                                                                                                                                                                                                                       |
| 内 容       | <p>●市政報告会<br/>演題:防災・国際都市の議会人<br/>弁士:泉佐野市議会議員<br/>泉佐野市議会関空りんくうまちづくり特別委員会委員長<br/>大和屋 貴彦</p> <p>●講演会<br/>演題:大災害にどう備えるか、みんなで考えよう<br/>～ 阪神淡路大震災30年を節目に ～</p> <p>講師:株式会社ほくだん 代表取締役<br/>北淡震災記念公園 総支配人<br/>元 消防団員<br/>米山 正幸 先生</p> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                                                            |



(様式:会-1)

令和7年3月3日

泉佐野市議会議長様

(会派名) チーム泉佐野創生

(代表者名) 大和屋貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令7年2月27日(木) 19時30分～20時30分                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 会議名称      | 第144回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 参加人数      | 6人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・泉佐野市議会 国際戦略調査研究委員会 視察</li><li>・チーム泉佐野創生視察<ul style="list-style-type: none"><li>①防災対策(高知県 黒潮町)</li><li>②ゼロ・ウェイスト(徳島県 上勝町)</li></ul></li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告<ul style="list-style-type: none"><li>①ブループロジェクト</li><li>②ランプの村プロジェクト</li></ul></li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |



(様式:会-1)

令和7年4月7日

泉佐野市議会 議長 様

( 会 派 名 ) チーム泉佐野創生

( 代 表 者 名 ) 大和屋 貴彦

### 研修会等開催報告書

このたび、会派として研修会兼報告会を開催しましたので、下記のとおり報告いたします。

#### 記

|           |                                                                                                                                                                                 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時      | 令7年3月27日(木) 19時30分～20時30分                                                                                                                                                       |
| 会議名称      | 第145回 市政勉強会 まちづくりの和泉                                                                                                                                                            |
| 使用会場      | 日根野公民館 1階 講座室2                                                                                                                                                                  |
| 参加人数      | 4人                                                                                                                                                                              |
| 内 容       | <ul style="list-style-type: none"><li>・大和屋貴彦の議員活動の近況報告</li><li>・3月定例会報告<br/>予算審査結果、議案審議結果</li><li>・まちづくり・ひとづくりの進捗報告<br/>①ブループロジェクト<br/>②ランプの村プロジェクト</li><li>・まちづくり座談会</li></ul> |
| その他(特記事項) |                                                                                                                                                                                 |



領収書貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

| 整理<br>番号 | 貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|-----|--------------|----|------|----|---------------|-----|----------------|----|---------------|-------|--------|-----|--------------|----|------|----|---------------|
|          | <div> <p>一般財団法人<br/>泉佐野市文化振興財団<br/>(日根野公民館)</p> <p>〒598-0021<br/>泉佐野市日根野1660-1<br/>TEL: 072-450-3900</p> <p>登録番号 T8120105007631<br/><b>領収書</b></p> <p>2024-04-24 10:45<br/>006768</p> <table> <tr><td>施設利用料</td><td>¥2,700</td></tr> <tr><td>対象計</td><td>10.0% ¥2,700</td></tr> <tr><td>内税</td><td>¥245</td></tr> <tr><td>合計</td><td><b>¥2,700</b></td></tr> <tr><td>お預り</td><td><b>¥5,000</b></td></tr> <tr><td>お釣</td><td><b>¥2,300</b></td></tr> </table> <p>4/25 5/23 6/27</p> </div> <div> <p>一般財団法人<br/>泉佐野市文化振興財団<br/>(日根野公民館)</p> <p>〒598-0021<br/>泉佐野市日根野1660-1<br/>TEL: 072-450-3900</p> <p>登録番号 T8120105007631<br/><b>領収書</b></p> <p>2024-06-26 13:23<br/>006999</p> <table> <tr><td>施設利用料</td><td>¥2,700</td></tr> <tr><td>対象計</td><td>10.0% ¥2,700</td></tr> <tr><td>内税</td><td>¥245</td></tr> <tr><td>現金</td><td><b>¥2,700</b></td></tr> </table> <p>7/26 8/22 9/26</p> </div>    | 施設利用料 | ¥2,700 | 対象計 | 10.0% ¥2,700 | 内税 | ¥245 | 合計 | <b>¥2,700</b> | お預り | <b>¥5,000</b>  | お釣 | <b>¥2,300</b> | 施設利用料 | ¥2,700 | 対象計 | 10.0% ¥2,700 | 内税 | ¥245 | 現金 | <b>¥2,700</b> |
| 施設利用料    | ¥2,700                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 対象計      | 10.0% ¥2,700                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 内税       | ¥245                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 合計       | <b>¥2,700</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| お預り      | <b>¥5,000</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| お釣       | <b>¥2,300</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 施設利用料    | ¥2,700                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 対象計      | 10.0% ¥2,700                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 内税       | ¥245                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 現金       | <b>¥2,700</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
|          | <div> <p>一般財団法人<br/>泉佐野市文化振興財団<br/>(日根野公民館)</p> <p>〒598-0021<br/>泉佐野市日根野1660-1<br/>TEL: 072-450-3900</p> <p>登録番号 T8120105007631<br/><b>領収書</b></p> <p>2024-09-26 15:27<br/>007330</p> <table> <tr><td>施設利用料</td><td>¥2,700</td></tr> <tr><td>対象計</td><td>10.0% ¥2,700</td></tr> <tr><td>内税</td><td>¥245</td></tr> <tr><td>合計</td><td><b>¥2,700</b></td></tr> <tr><td>お預り</td><td><b>¥10,000</b></td></tr> <tr><td>お釣</td><td><b>¥7,300</b></td></tr> </table> <p>10/23 12/5 12/26</p> </div> <div> <p>一般財団法人<br/>泉佐野市文化振興財団<br/>(日根野公民館)</p> <p>〒598-0021<br/>泉佐野市日根野1660-1<br/>TEL: 072-450-3900</p> <p>登録番号 T8120105007631<br/><b>領収書</b></p> <p>2025-01-08 10:40<br/>007712</p> <table> <tr><td>施設利用料</td><td>¥3,300</td></tr> <tr><td>対象計</td><td>10.0% ¥3,300</td></tr> <tr><td>内税</td><td>¥300</td></tr> <tr><td>現金</td><td><b>¥3,300</b></td></tr> </table> <p>1/16 2/27 3/27</p> </div> | 施設利用料 | ¥2,700 | 対象計 | 10.0% ¥2,700 | 内税 | ¥245 | 合計 | <b>¥2,700</b> | お預り | <b>¥10,000</b> | お釣 | <b>¥7,300</b> | 施設利用料 | ¥3,300 | 対象計 | 10.0% ¥3,300 | 内税 | ¥300 | 現金 | <b>¥3,300</b> |
| 施設利用料    | ¥2,700                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 対象計      | 10.0% ¥2,700                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 内税       | ¥245                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 合計       | <b>¥2,700</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| お預り      | <b>¥10,000</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| お釣       | <b>¥7,300</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 施設利用料    | ¥3,300                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 対象計      | 10.0% ¥3,300                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 内税       | ¥300                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |
| 現金       | <b>¥3,300</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |     |              |    |      |    |               |     |                |    |               |       |        |     |              |    |      |    |               |

※ 1ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

泉佐野市立公民館使用許可書

令和6年4月24日

申請者 チーム泉佐野創生 様

一般財団法人泉佐野市文化振興財団 印

あなたから申請のあった泉佐野市立公民館の使用について次のとおり許可します。

|               |              |                |              |   |
|---------------|--------------|----------------|--------------|---|
| 団体名           | チーム泉佐野創生     |                |              |   |
| 使用責任者         | 氏 名          | 大和屋 貴彦         |              |   |
|               | 住 所          | 泉佐野市日根野777-102 |              |   |
| 使用する施設        | 泉佐野市立日根野公民館  |                |              |   |
| 使用室名          | 講座室2         | 講座室2<br>134    | 講座室1<br>135  |   |
| 使用日           | 令和6年4月25日(木) | 令和6年5月23日(木)   | 令和6年6月27日(木) |   |
| 使用時間          | 午後6時～午後9時    | 午後6時～午後9時      | 午後6時～午後9時    |   |
| 使用料           | 900 円        | 900 円          | 900 円        | 円 |
| 使用料<br>(合計金額) | 2,700 円      |                |              |   |
| 使用する設備        |              |                |              |   |
| 備考            | 83           |                |              |   |

- ※ 使用者は、使用の許可をうけたときに、使用料を納付してください。
- ※ 使用料の還付を受ける場合は、**使用日の10日前までに泉佐野市立公民館使用料還付申請書を提出してください。(使用許可書及び申請者の印鑑を持参してください。)**
- ※ 使用者は使用当日に、この許可書を必ずご持参ください。

泉佐野市立公民館使用許可書

令和6年6月26日

申請者 チーム泉佐野創生 様

一般財団法人泉佐野市文化振興財団



あなたから申請のあった泉佐野市立公民館の使用について次のとおり許可します。

|               |              |                |              |   |
|---------------|--------------|----------------|--------------|---|
| 団体名           | チーム泉佐野創生     |                |              |   |
| 使用責任者         | 氏 名          | 大和屋 貴彦         |              |   |
|               | 住 所          | 泉佐野市日根野777-102 |              |   |
| 使用する施設        | 泉佐野市立日根野公民館  |                |              |   |
| 使用室名          | 講座室1 136     | 講座室1 137       | 講座室1 138     |   |
| 使用日           | 令和6年7月26日(金) | 令和6年8月22日(木)   | 令和6年9月26日(木) |   |
| 使用時間          | 午後6時～午後9時    | 午後6時～午後9時      | 午後6時～午後9時    |   |
| 使用料           | 900 円        | 900 円          | 900 円        | 円 |
| 使用料<br>(合計金額) | 2,700 円      |                |              |   |
| 使用する設備        |              |                |              |   |
| 備考            | 148          |                |              |   |

- ※ 使用者は、使用の許可をうけたときに、使用料を納付してください。
- ※ 使用料の還付を受ける場合は、**使用日の10日前までに泉佐野市立公民館使用料還付申請書を提出してください。(使用許可書及び申請者の印鑑を持参してください。)**
- ※ 使用者は使用当日に、この許可書を必ずご持参ください。

泉佐野市立公民館使用許可書

令和6年9月26日

申請者 チーム泉佐野創生 様

一般財団法人泉佐野市文化振興財団



あなたから申請のあった泉佐野市立公民館の使用について次のとおり許可します。

|               |               |                |               |   |
|---------------|---------------|----------------|---------------|---|
| 団体名           | チーム泉佐野創生      |                |               |   |
| 使用責任者         | 氏 名           | 大和屋 貴彦         |               |   |
|               | 住 所           | 泉佐野市日根野777-102 |               |   |
| 使用する施設        | 泉佐野市立日根野公民館   |                |               |   |
| 使用室名          | 講座室1 139      | 講座室2 140       | 講座室1 141      |   |
| 使用日           | 令和6年10月23日(水) | 令和6年12月5日(木)   | 令和6年12月26日(木) |   |
| 使用時間          | 午後6時～午後9時     | 午後6時～午後9時      | 午後6時～午後9時     |   |
| 使用料           | 900 円         | 900 円          | 900 円         | 円 |
| 使用料<br>(合計金額) | 2,700 円       |                |               |   |
| 使用する設備        |               |                |               |   |
| 備考            | 243           |                |               |   |

- ※ 使用者は、使用の許可をうけたときに、使用料を納付してください。
- ※ 使用料の還付を受ける場合は、**使用日の10日前までに泉佐野市立公民館使用料還付申請書を提出してください。(使用許可書及び申請者の印鑑を持参してください。)**
- ※ 使用者は使用当日に、この許可書を必ずご持参ください。

泉佐野市立公民館使用許可書

令和7年1月8日

申請者            チーム泉佐野創生            様

一般財団法人泉佐野市文化振興財団 印



あなたから申請のあった泉佐野市立公民館の使用について次のとおり許可します。



|               |              |                |              |   |
|---------------|--------------|----------------|--------------|---|
| 団体名           | チーム泉佐野創生     |                |              |   |
| 使用責任者         | 氏 名          | 大和屋 貴彦         |              |   |
|               | 住 所          | 泉佐野市日根野777-102 |              |   |
| 使用する施設        | 泉佐野市立日根野公民館  |                |              |   |
| 使用室名          | 和室           | 講座室1           | 講座室2         |   |
| 使用日           | 令和7年1月16日(木) | 令和7年2月27日(木)   | 令和7年3月27日(木) |   |
| 使用時間          | 午後3時15分～午後9時 | 午後6時～午後9時      | 午後6時～午後9時    |   |
| 使用料           | 1,500 円      | 900 円          | 900 円        | 円 |
| 使用料<br>(合計金額) | 3,300 円      |                |              |   |
| 使用する設備        |              |                |              |   |
| 備考            | 355          |                |              |   |

- ※ 使用者は、使用の許可をうけたときに、使用料を納付してください。
- ※ 使用料の還付を受ける場合は、**使用日の10日前までに泉佐野市立公民館使用料還付申請書を提出してください。(使用許可書及び申請者の印鑑を持参してください。)**
- ※ 使用者は使用当日に、この許可書を必ずご持参ください。

領収書貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

|          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
| 整理<br>番号 | 貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載) |
|----------|---------------------------------------|

05-002291

|       |            |
|-------|------------|
| 領 収 書 | ( 令和05 年度) |
|-------|------------|

|          |   |
|----------|---|
| チーム泉佐野創生 | 様 |
|----------|---|

|     |  |   |   |   |   |   |   |   |  |
|-----|--|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 金 額 |  | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |  |
|     |  |   |   | ¥ | 6 | 9 | 0 | 0 |  |

【10%対象 税抜金額: 6,273円 / 消費税額: 627円】  
但し 泉佐野市立文化会館 許可番号 23-001639-00 の利用料

上記のとおり領収しました。

令和06年03月03日

泉佐野市市場東一丁目2番1号  
(一財) 泉佐野市文化振興財団  
出納役  
登録番号: 1812010

29分

支払いが年度越しになった理由について  
会場確保をする上で1年前に予約をする必要があった為

※ 1ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

領収書貼付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

|          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
| 整理<br>番号 | 貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載) |
|----------|---------------------------------------|

06-002162

|       |            |
|-------|------------|
| 領 収 書 | ( 令和06 年度) |
|-------|------------|

|          |   |
|----------|---|
| チーム泉佐野創生 | 様 |
|----------|---|

|     |  |   |   |   |   |   |   |   |  |
|-----|--|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 金 額 |  | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |  |
|     |  |   |   | ¥ | 3 | 4 | 0 | 0 |  |

【10%対象 税抜金額: 3,091円 / 消費税額: 309円】

但し 泉佐野市立文化会館 許可番号 23-001639-01 の利用料

上記のとおり領収しました。

令和07年02月09日

泉佐野市市場東一丁目2番1号  
(一財) 泉佐野市文化振興財団  
出納役 登録番号: 18120 31

領 収 書

NO. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生 様

★

¥50,000-

市政勉強会 まちづくりの和泉 講演料 として  
令和7年2月9日 上記の金額、正に領収致しました。

内訳

税抜金額

消費税額等



米山 正幸

※ 1 ページに複数枚のはり付け可。(ただし、重ならないようにはり付けること。)

泉の森ホール利用内容変更許可書

2023-001639-01  
令和07年02月09日

|       |                                            |     |         |                           |    |
|-------|--------------------------------------------|-----|---------|---------------------------|----|
| 利用年月日 | 2025年02月09日 日曜日<br>2025年02月09日 日曜日<br>1 日間 | 申請者 | 住所      | 〒598-8550 大阪府泉佐野市市場東1-1-1 |    |
|       |                                            |     | 団体名     | チーム泉佐野創生                  |    |
|       |                                            |     | 氏名(代表者) | 大和屋 貴彦                    |    |
|       |                                            |     | 連絡先     | No.7789                   | 電話 |

|       | 許可済の内容               | 変更後の内容 |
|-------|----------------------|--------|
| 行事名称  | まちづくりの和泉             |        |
| 行事内容  | 大和屋貴彦市議会議員 市政報告と外部講師 |        |
| 利用時間  | 18時00分 から 22時00分 まで  | から まで  |
| 附属設備等 |                      | 別紙の通り  |
| 変更理由  |                      |        |
| 備考    |                      |        |

※ 許可書を添付してください。

| 利用料<br>精算額 |       | (円)<br>既<br>利<br>用<br>料 | (円)<br>変<br>更<br>後<br>の<br>利<br>用<br>料 | (円)<br>過<br>不<br>足<br>額 | (円)<br>合計過不足額 | 不<br>足<br>額<br>日 |
|------------|-------|-------------------------|----------------------------------------|-------------------------|---------------|------------------|
|            | 施 設   | 6, 9 0 0                | 6, 9 0 0                               | 0                       | 3, 4 0 0      | 07年02月09日        |
|            | 附属設備等 | 0                       | 3, 4 0 0                               | 3, 4 0 0                |               |                  |
|            | 合 計   | 6, 9 0 0                | 1 0, 3 0 0                             | 3, 4 0 0                |               |                  |

上記のとおり利用内容の変更を許可します。

令和07年02月09日

一般財団法人 泉佐野市文化振興財団

理 事 長



## 領收書

2024年06月26日

チーム泉佐野創生 御中 大和屋貴彦 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
下記の金額正に領収いたしました。  
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

**T 617-0003**

京都府向日市森本町野田3-1

**TEL 0120-977-920**

**FAX 075-935-6890**

**お支払条件** クレジットカード

納品場所 〆指定場所

**御請求金額 105,250円 (税込)**

納品期日 4営業日

[illegible]

**特記事項**

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。  
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

政務活動費支出額等を記載)

請求書

2024年11月3日

No.



読売センター吉見泉佐野

代表 岸和田谷 尚史

〒598-0044 泉佐野市笠松2-1-4

☎ (072)464-7700

(072)465-0350

FAX (072)461-2160

登録番号 T8810410369225

チーム泉佐野創生

様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥130,000-

消費税額等

| 月日 | 品名  | 数量     | 単価  | 金額(税抜・税込) | 税率(%) | 摘要 |
|----|-----|--------|-----|-----------|-------|----|
|    | 折込料 | 30,000 | 4.5 | 135,000   |       |    |
| 2  |     |        |     |           |       |    |
| 3  |     |        |     | △5,000    |       |    |
| 4  |     |        |     |           |       |    |
| 5  |     |        |     |           |       |    |
| 6  |     |        |     |           |       |    |
| 7  |     |        |     |           |       |    |
| 8  |     |        |     |           |       |    |
| 9  |     |        |     |           |       |    |
| 10 |     |        |     |           |       |    |
| 11 |     |        |     |           |       |    |
| 12 |     |        |     |           |       |    |

合計(税抜・税込)

|    |   |       |
|----|---|-------|
| 税率 | % | 消費税額等 |
| 税率 | % | 消費税額等 |

コクヨ ウ-322

|                                    |                                                      |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------------------------|------------------------------------|
| <b>送り状 兼代引金額領収書</b>                |                                                      | 発送日 : 24年06月29日                    |
| 〒598-0021 大阪府泉佐野市日根野777-102 大和屋貴彦  |                                                      | お問い合わせNo. : 5184-7672-3402 個数 : 1  |
| お届先                                | 代引金額(消費税含)                                           | ¥15,055                            |
|                                    | 消費税等                                                 | ¥1,369                             |
| 二依頼主                               | 上記代金を領収致しました。<br>領収日 2024年 7月 1 日                    | 80 サイズ                             |
|                                    | 京都府向日市森本町野田3-1<br>株式会社プリントバック<br>Tel.0120-977-920    | 100 サイズ                            |
| 品名・荷姿                              | 【印刷物】SUSUMU EX21 2000部<br>ヨビ同封<br>【土・日・祝を含め何曜日でも受取可】 | 140 サイズ                            |
|                                    | 佐川急便問合<br>Tel.093-434-9666                           |                                    |
| 領収書発行所 佐川フィナンシャル(株) 東京都江東区新砂1-8-10 |                                                      | 税金決まり別<br>口飛脚宅記便<br>口飛脚フリーサイズパッケージ |
| 集金代行所 佐川急便(株) 東京都目黒区上鳥羽3-10-10     |                                                      | 税金決まり別<br>口飛脚宅記便<br>口飛脚フリーサイズパッケージ |

領収証

チーム泉佐野創生 様 2024年11月3日

★ ¥130,000-

但 折込料として

上記正に領収いたしました

内 訳

|    |           |                       |             |
|----|-----------|-----------------------|-------------|
| 税率 | 金額(税抜・税込) | Yoko Center           | 読売センター吉見泉佐野 |
| %  | 消費税額等     |                       |             |
| 税率 | 金額(税抜・税込) | 〒598-0044 泉佐野市笠松2-1-4 | 代表 岸和田谷 尚史  |
| %  | 消費税額等     |                       |             |

T8810410369225

読売センター吉見泉佐野

代表 岸和田谷 尚史

☎ (072)464-7700

(072)465-0350

FAX (072)461-2160

コクヨ ウケ-1048

ること。)

領 収 書

2024年12月23日

チーム泉佐野創生 御中 大和屋貴彦 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
下記の金額正に領収いたしました。  
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 128,980円 (税込)

納品期日 3営業日

| ご注文番号       | 内 容                                                                                      | 数量 | 単 価     | 金 額     |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------|---------|
| PAC41472728 | 品名：SUSUMU EX22<br>A3 / 両面4色 / コート90 / 30,000部×1種類 /<br>加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め）<br>加工2： | 1  | 128,980 | 128,980 |
|             |                                                                                          |    |         |         |
|             |                                                                                          |    |         |         |
|             |                                                                                          |    |         |         |
|             |                                                                                          |    |         |         |
|             |                                                                                          |    |         |         |
|             |                                                                                          |    |         |         |
|             |                                                                                          |    |         |         |
|             |                                                                                          |    |         |         |
| 合 計         |                                                                                          |    |         | 128,980 |

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、  
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。  
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

整理  
番号

載)

請 求 書

年 月 日 No.

読売センター吉見泉佐野

代表 岸和田谷 尚史

〒598-0044 泉佐野市笠松2-1-4

☎ (072) 464-7111

FAX (072) 465-0111

FAX (072) 461-2166

チーム泉佐野創生 様

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号 T881041036925

税込合計金額

¥ 225,000 -

消費税額等

| 月 日        | 品 名   | 数量     | 単 価 | 金額 (税抜・税込) | 税率(%) | 摘要    |
|------------|-------|--------|-----|------------|-------|-------|
|            | 1 折込料 | 30.000 | 3.0 | 90000      |       |       |
|            | 2 折込料 | 30.000 | 4.5 | 135000     |       |       |
|            | 3     |        |     |            |       |       |
|            | 4     |        |     |            |       |       |
|            | 5     |        |     |            |       |       |
|            | 6     |        |     |            |       |       |
|            | 7     |        |     |            |       |       |
|            | 8     |        |     |            |       |       |
|            | 9     |        |     |            |       |       |
|            | 10    |        |     |            |       |       |
|            | 11    |        |     |            |       |       |
|            | 12    |        |     |            |       |       |
| 合計 (税抜・税込) |       |        |     |            |       |       |
|            |       | 税率     | %   |            |       | 消費税額等 |
|            |       | 税率     | 8 % | ¥ 225000   |       | 消費税額等 |

領 収 証

チーム泉佐野創生 様 2024 年 12 月 26 日

★ ¥ 225,000 -

但 折込料として -

上記正に領収いたしました



内 訳

税率 金額(税抜・税込)

% 消費税額等

税率 金額(税抜・税込)

% 消費税額等



読売センター吉見泉佐野

代表 岸和田谷 尚史

〒598-0044 泉佐野市笠松2-

☎ (072) 464-7111

(072) 465-0111

FAX (072) 461-2166

# 領 収 書

チーム泉佐野創生

御中

発行日 2025年1月29日

金額

¥116,073-

(税込)

但 大和屋NET Vol.1 8 デザイン料（印刷代含む）として  
上記正に領収いたしました。

泉佐野市長滝 1 8 1 4

内 訳

税抜金額

消費税等 内税（10%）

角谷 紗織



Adobe Systems Software Ireland Ltd  
4-6 Riverwalk  
Citywest Business Campus

適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

#### 請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2739096232       |
| 発行日   | 2024年 4月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

#### 領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2024年 4月17日 to 2024年 5月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,480 | 2,480 | 10.00% | 248 | 2,728 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,480 |
| 消費税 10.00% | 248   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 2,728 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,182円

#### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1



Adobe Systems Software Ireland Ltd

4-6 Riverwalk

City Campus

適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

#### 請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2766269228       |
| 発行日   | 2024年 5月 17日     |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2024年 5月 17日 to 2024年 6月 16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,480 | 2,480 | 10.00% | 248 | 2,728 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,480 |
| 消費税 10.00% | 248   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 2,728 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,182円

#### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1

整理  
番号

記載)

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生 野口新一様

2024年 4月30日

¥ 23,320-

但

登録番号 T2120101041086

上記正に領収いたしました

内 訳 C  
現金  
小切手 /  
手形 /  
消費税額 ( %)

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458- 8-6910

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生 野口新一様

2024年 5月31日

¥ 23,320-

但

登録番号 T2120101041086

上記正に領収いたしました

内 訳 C  
現金  
小切手 /  
手形 /  
消費税額 ( %)

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458- 8-6910

コピー複合機レンタル代  
5割按分 11,660円

請求番号 57

備考





Adobe Systems Software Ireland Ltd

4-6 Riverwalk

campus

適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

#### 請求情報

ご請求番号  
発行日  
支払い条件  
注文書  
ご注文番号  
お客様  
通貨

2793577022  
2024年 6月17日  
クレジットカード  
AD01090206957CJP  
7085803459  
1251789743  
円

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2024年 6月17日 to 2024年 7月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | illustrator | 1  | EA | 2,480 | 2,480 | 10.00% | 248 | 2,728 |

## 領収書の合計

小計(円) 2,480  
消費税 10.00% 248  
JCT

合計金額(円) 2,728

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,182円

#### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1



Adobe Systems Software Ireland Ltd

4-6 Riverwalk

campus

適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

## 請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2820999691       |
| 発行日   | 2024年 7月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

## 品目詳細

サービス期間: 2024年 7月17日 to 2024年 8月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,480 | 2,480 | 10.00% | 248 | 2,728 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,480 |
| 消費税 10.00% | 248   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 2,728 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,182円

## 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1

整理  
番号

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生 野口新様

2024 年 6 月 30 日

¥ 23,320 -

但

登録番号 T2120101041086

上記正に領収いたしました

|            |   |
|------------|---|
| 内 訳        |   |
| 現 金        |   |
| 小 切 手      | / |
| 手 形        | / |
| 消費税額 ( % ) |   |

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458-6910

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生 野口新様

2024 年 7 月 3 日

¥ 23,320 -

但

登録番号 T2120101041086

上記正に領収いたしました

|            |   |
|------------|---|
| 内 訳        | C |
| 現 金        |   |
| 小 切 手      | / |
| 手 形        | / |
| 消費税額 ( % ) |   |

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458-6910

コピー複合機レンタル代  
5割按分 11,660円







Adobe Systems Software Ireland Ltd

4-6 Riverwalk

Campus

適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

## 請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2848527093       |
| 発行日   | 2024年 8月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

## 品目詳細

サービス期間: 2024年 8月17日 to 2024年 9月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,982 |
| 消費税 10.00% | 298   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 3,280 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

## 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1



Adobe Systems Software Ireland Ltd  
4-6 Riverwalk  
Campus  
Ireland  
適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2876371722       |
| 発行日   | 2024年 9月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2024年 9月17日 to 2024年10月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,982 |
| 消費税 10.00% | 298   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 3,280 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生野田新様

2024 年 8 月 31 日

¥ 23,320 -

但

登録番号 T2120101041086

上記正に領収いたしました

|            |   |
|------------|---|
| 内 訳        | C |
| 現 金        |   |
| 小 切 手      | / |
| 手 形        | / |
| 消費税額 ( % ) |   |

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458-6908 458-6910

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生野田新様

2024 年 9 月 30 日

¥ 23,320 -

但

登録番号 T2120101041086

上記正に領収いたしました

|            |   |
|------------|---|
| 内 訳        | C |
| 現 金        |   |
| 小 切 手      | / |
| 手 形        | / |
| 消費税額 ( % ) |   |

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458-6908 458-6910



請求番号 33

請求番號 33

オフィス・プランナー株式会社

大阪府泉佐野市高松南3-1-10

FAX: 072-458-0910

登錄番号 T2120101041086

下記の通り御請求申し上げます。

|    |  |
|----|--|
| 金額 |  |
|----|--|

備考

税込み金額



Adobe Systems Software Ireland Ltd

4-6 Riverwalk

Campus

適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

請求情報

ご請求番号  
発行日  
支払い条件  
注文書  
ご注文番号  
お客様  
通貨2904161898  
2024年10月17日  
クレジットカード  
AD01090206957CJP  
7085803459  
1251789743  
円

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

## 品目詳細

サービス期間: 2024年10月17日 to 2024年11月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

小計(円) 2,982  
消費税 10.00% 298  
JCT

合計金額(円) 3,280

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1



Adobe Systems Software Ireland Ltd  
4-6 Riverwalk

mpus

適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

#### 請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2932403710       |
| 発行日   | 2024年11月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2024年11月17日 to 2024年12月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,982 |
| 消費税 10.00% | 298   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 3,280 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

#### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

2024年10月31日

チーム泉佐野創生野口新様

¥ 23,320-

但

コピーレンタル代  
上記正に領収いたしました

|            |   |
|------------|---|
| 内 訳        | C |
| 現 金        |   |
| 小 切 手      | / |
| 手 形        | / |
| 消費税額 ( % ) |   |

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458-6910

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

2024年11月30日

チーム泉佐野創生野口新様

¥ 23,320-

但

コピー~~レンタル~~代金  
上記正に領収いたしました

|            |   |
|------------|---|
| 内 訳        | C |
| 現 金        |   |
| 小 切 手      | / |
| 手 形        | / |
| 消費税額 ( % ) |   |

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458-6910



Adobe Systems Software Ireland Ltd  
4-6 Riverwalk  
Campus  
Ireland  
適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2960590369       |
| 発行日   | 2024年12月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先  
598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2024年12月17日 to 2025年 1月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,982 |
| 消費税 10.00% | 298   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 3,280 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

ページ 1 / 1

ちょう  
領収書 貼 付用紙

会派・議員名 チーム泉佐野創生

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

チーム泉佐野創生 野口新様

2024 年 12 月 31 日

¥ 23,320 -

但

コピー・レンタル代金  
上記正に領収いたしました

|            |   |
|------------|---|
| 内 訳        | C |
| 現 金        |   |
| 小 切 手      | / |
| 手 形        | / |
| 消費税額 ( % ) |   |

〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南3丁目1-10  
オフィス・プランナー株式会社  
TEL 072-458-36910

コピー複合機レンタル代  
5割按分 11,660円



Adobe Systems Software Ireland Ltd  
4-6 Riverwalk  
City Centre  
Dublin 4  
Ireland  
適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 2988811269       |
| 発行日   | 2025年 1月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2025年 1月17日 to 2025年 2月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,982 |
| 消費税 10.00% | 298   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 3,280 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!



Adobe Systems Software Ireland Ltd  
4-6 Rivenwalk  
Campus  
Ireland  
適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 3017193150       |
| 発行日   | 2025年2月17日       |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2025年2月17日 to 2025年3月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,982 |
| 消費税 10.00% | 298   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 3,280 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!



Adobe Systems Software Ireland Ltd  
4-6 Riverwalk  
Campus  
Ireland  
適格請求書発行事業者登録番号T3700150007275

オリジナル

請求情報

|       |                  |
|-------|------------------|
| ご請求番号 | 3045790335       |
| 発行日   | 2025年 3月17日      |
| 支払い条件 | クレジットカード         |
| 注文書   | AD01090206957CJP |
| ご注文番号 | 7085803459       |
| お客様   | 1251789743       |
| 通貨    | 円                |

領収書送付先

598-0021

大和屋 貴彦 様

## 領収書

### 品目詳細

サービス期間: 2025年 3月17日 to 2025年 4月16日

| 製品番号     | 製品説明        | 数量 | 単位 | 単価    | 小計    | 税率     | 税   | 金額    |
|----------|-------------|----|----|-------|-------|--------|-----|-------|
| 65183565 | Illustrator | 1  | EA | 2,982 | 2,982 | 10.00% | 298 | 3,280 |

## 領収書の合計

|            |       |
|------------|-------|
| 小計(円)      | 2,982 |
| 消費税 10.00% | 298   |
| JCT        |       |

|         |       |
|---------|-------|
| 合計金額(円) | 3,280 |
|---------|-------|

備考欄:

デザインソフト  
イラストレーター  
2割按分 2,624円

### 請求先連絡先

eCommerce - ASIA (Japan C Cards)

ご注文いただき、誠にありがとうございます!

整理  
番号

貼付欄 (一部充当・按分の場合は、余白に按分率、政務活動費支出額等を記載)

領 収 書

チーム泉佐野創生 様

301 円

但し、令和6年4月～令和7年3月コピー用紙代  
(@1× 301 枚)

令和 7 年 3 月 3 1 日

泉佐野市議会事務局



領 収 証

No. 003906

チーム泉佐野創生 殿

得意先コード

600216

令和 7 年 3 月 31 日

領 収  
金 額

42,117

税率 金額(税抜・税込) 円  
10% 消費税額等 円

税率 金額(税抜・税込) 円  
8% 消費税額等 円

上記正に領収致しました

但し 令和6年4月～令和7年3月分 コピー料金

手 形 呈

小切手 呈

現 金 呈

値 引 呈

株式会社 カヌナヤ

〒598-0043 大阪府泉佐野市入西2-4-16 ワイズビル1F  
TEL 072-463-6575

収 入

印 紙

係 印

